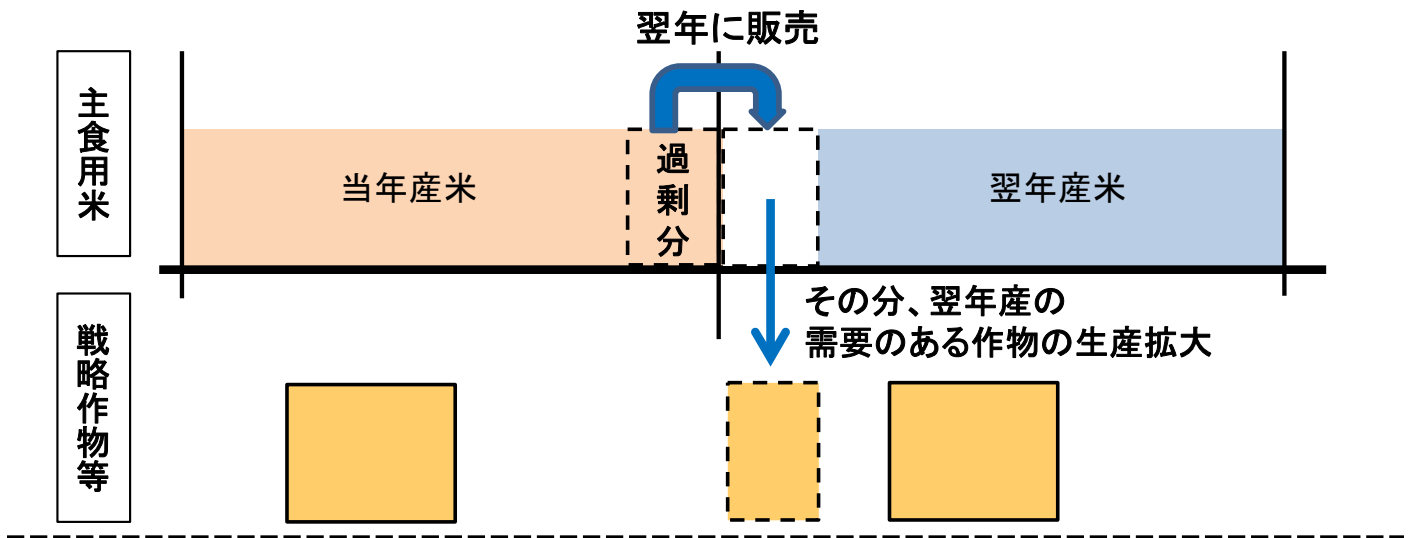


(8) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業

① 主食用米の需給安定の考え方

- 「需要に応じた生産を行ってもなお、気象の影響等により、必要な場合」に主食用米を長期計画的に販売する取組や、海外用など他用途への販売を行う取組等を自主的に実施するための支援措置として、「米穀周年供給・需要拡大支援事業」を実施。（米穀周年供給・需要拡大支援事業：令和6年度予算概算要求額：50億円（令和5年度予算額：50億円））
- 「必要な場合」に、この支援措置を活用して、過剰分を翌年に回し、その分、水田活用の直接支払交付金等を活用して、翌年産の需要のある作物の生産を拡大して、主食用米の供給を絞るといった取組を定着させ、主食用米の需給の安定を図っていくことが重要。（水田活用の直接支払交付金等：令和6年度予算概算要求額：3,050億円（令和5年度予算額：3,050億円））



② 米穀周年供給・需要拡大支援事業のスキーム

<対策のポイント>

生産者、集荷業者・団体の自主的な取組により需要に応じた生産・販売が行われる環境を整備し、産地の判断により、主食用米を長期計画的に販売する取組や海外用など他用途への販売を行う取組等を実施する体制を構築するため、民間主導のコメの周年供給・需要拡大等に対する取組を支援。

<事業目標>

生産者、集荷業者・団体による自主的な経営判断や販売戦略に基づく、需要に応じた米の生産・販売の実現。

<事業の内容>

全国事業

1. 業務用米、新市場開拓用米等の安定取引拡大支援

産地と中食・外食事業者等との安定取引を拡大するため、民間団体等が行う業務用米の生産・流通の拡大に向けた展示商談会、新たな需要拡大に向けた商品開発・販売促進、海外業務用需要などの新たな市場開拓に必要な取組等を支援します。

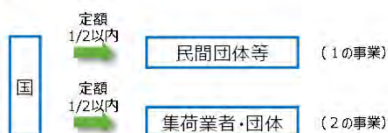
産地

2. 周年供給・需要拡大支援

産地において、あらかじめ生産者等が積立てを行い、以下の取組を実施する場合に支援します。

- 主食用米を翌年から翌々年に降に長期計画的に販売する取組（播種前契約、複数年契約の場合は追加的に支援）
- 主食用米を海外向けに販売する際の商品開発、販売促進等の取組
- 主食用米を業務用向け等に販売する際の商品開発、販売促進等の取組
- 主食用米を非主食用へ販売する取組

<事業の流れ>

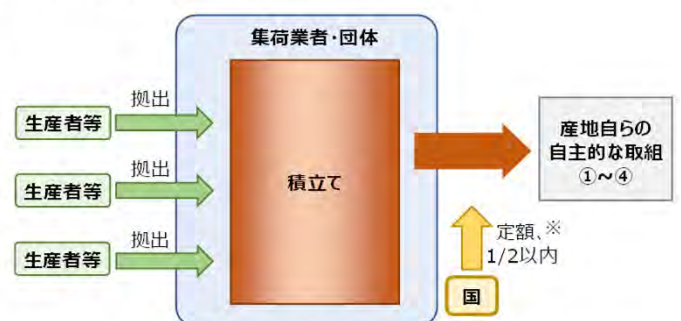


<事業イメージ>

1. 業務用米、新市場開拓用米等の安定取引拡大支援



2. 周年供給・需要拡大支援



※ 値引きや価格差補填のための費用は支援の対象外。

③ 米穀周年供給・需要拡大支援事業の体制整備状況

- ・ 米穀周年供給・需要拡大支援事業の体制整備は、41道府県の47事業者において行われている状況。
- ・ 令和5年度（1次申請ベース）は、34道県（36事業者）が事業を活用（令和4年度は36道県（38事業者）が事業を活用）。
- ・ 出来秋の需給対策として、今後とも本事業を継続・推進。

事業に必要な体制整備を行っている産地(41道府県)

【令和5年度事業活用状況(1次申請ベース)】

北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形(2)、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、長野、静岡、新潟、富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重、兵庫、奈良、鳥取(2)、島根、岡山、広島、山口、香川、愛媛、福岡、佐賀、大分、鹿児島

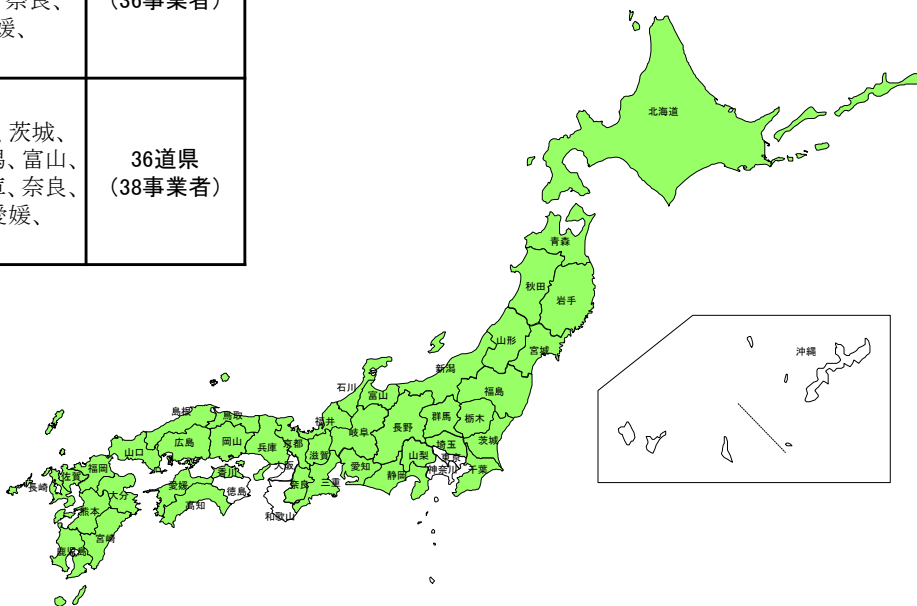
34道県
(36事業者)

【令和4年度事業活用状況】

北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形(2)、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、長野、静岡、新潟、富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重、滋賀、兵庫、奈良、鳥取(2)、島根、岡山、広島、山口、香川、愛媛、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島

36道県
(38事業者)

注)「事業に必要な体制整備を行っている産地」は、事業要件である生産者等による積立の体制整備等を行っている事業者が所在する道府県。(経済連・県本部等の事務担当者へのヒアリング結果)



主な産地	これまでの主な取組概要
北海道	【長期計画的販売の取組】 ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 【海外向けへの販売促進等の取組】 ・ 海外向け北海道米PRパンフレットの作成配布 【業務用向け等への販売促進等の取組】 ・ 各種メディア及びイベントを活用した北海道産米のPR ・ 認知度向上に向けた情報収集、データ分析による販路拡大手法の検討
秋田	【長期計画的販売の取組】 ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 【業務用向け等への販売促進等の取組】 ・ 各種メディア及びイベントを活用した秋田県産米のPR ・ 食味分析データを用いた販売促進パンフレットの作成配布 ・ 外食事業者等が参加する各種商談会での試食等の実施
山形	【長期計画的販売の取組】 ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 【海外向けへの販売促進等の取組】 ・ 海外百貨店等での「つや姫」、「はえぬぎ」PRキャンペーンの開催 【業務用向け等への販売促進等の取組】 ・ 各種メディア及びイベントを活用した山形県産米のPR ・ 販路拡大に向けたコンサルティング活動
新潟	【長期計画的販売の取組】 ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 【業務用向け等への販売促進等の取組】 ・ 各種メディア及びイベントを活用した新潟県産米のPR ・ JRエキナカ店舗との連携による販売促進活動の実施 ・ インターネット調査による新潟県産米の認知度・消費者ニーズ等の把握
石川	【長期計画的販売の取組】 ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 【海外向けへの販売促進等の取組】 ・ 現地市場等調査による実需者ニーズの把握や石川県産米パンフレットの作成配布 【業務用向け等への販売促進等の取組】 ・ 各種メディア及びイベントを活用した石川県産米のPR ・ 毎月2日を「おにぎりの日」に制定し、これを起点にした試食イベント等の開催

(9) コロナ影響緩和特別対策

【令和3年度補正予算額 16,500百万円】

<対策のポイント>

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減に相当する15万トンの米穀について、集荷団体と実需者等が連携して行う長期計画的な保管、中食・外食事業者等への販売促進や子ども食堂等の生活弱者への提供を支援することにより、需給の安定に向けた市場環境を整備します。

<事業目標>

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている米穀の市場環境の整備

<事業の内容>

1. 長期保管の支援

産地の自主的な取組により需要に応じた生産・販売が行われる環境を整備するため、集荷団体と実需者等が市場に影響を与えないように連携して行う長期計画的な販売に伴う保管に係る経費等を支援します。（補助率：定額）

2. 中食・外食事業者等への販売促進支援

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた中食・外食事業者等に対し、市場に影響を与えないように行う販売促進の取組を支援します。（補助率：1/2以内）

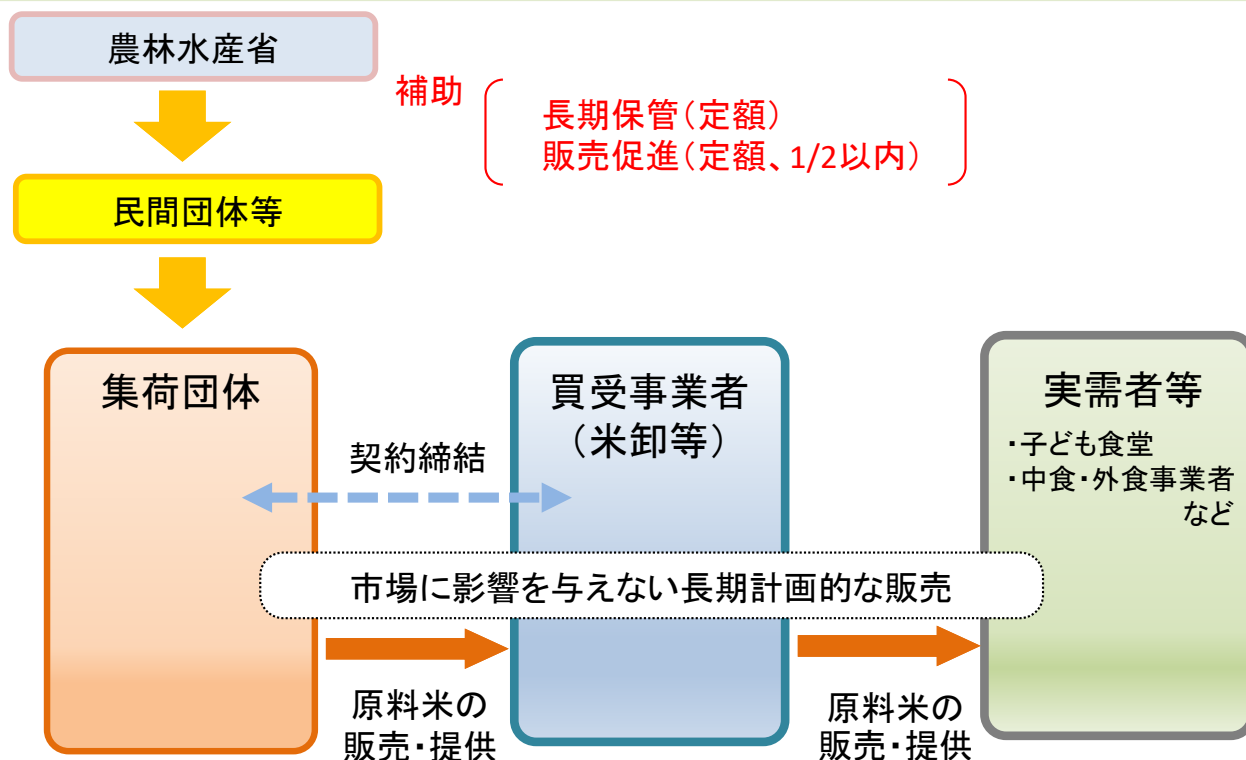
3. 生活弱者への提供支援

子ども食堂・子ども宅食等の生活弱者に対し、米を提供する取組を支援します。（補助率：定額）

<事業の流れ>



<事業イメージ>



(10) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」は、コメ・コメ加工品の輸出拡大に取り組む事業者・産地が参加可能なプラットフォームとして、目標及び取組方針を掲げて輸出拡大に取り組む参加者をサポート。

輸出拡大実行戦略の輸出目標達成に向けて、輸出産地と連携した新たな海外需要の開拓が見込まれる取組のほか、コメ加工品（米菓・日本酒）についても新たな海外需要開拓が期待される取組を支援。

《国による支援》

- ・（新たに）輸出に取り組む事業者・産地に対するマッチング・相談等サポート
- ・輸入規制についての情報発信

国・品目団体等による支援

- 《品目団体等による支援》
- ・海外マーケット動向についての情報発信
- ・専門家による相談対応等

支援

輸出事業計画作成事業者

輸出産地

特に、千トン超の輸出用米生産に取り組む産地は「輸出産地」としてリスト化し、重点的に支援。

今後は、

- ・輸出事業計画を策定し、課題と取組内容を明確化して輸出拡大を図る
- ・品目団体と連携して海外需要開拓に取り組む事業者に対して支援を重点化。

〔事業計画策定者は、輸出促進法に基づく融資等の支援を活用可能。〕

戦略的輸出基地（産地）

海外マーケットに対応可能な、質、数量、価格の面で競争力を有するコメの生産を推進。



戦略的輸出事業者（卸、輸出商社、メーカー等）

輸出拡大の目標、当該目標達成のためのターゲット国・地域・市場及び取組方針を掲げ戦略的に海外市場を開拓。



産地と輸出事業者が一体となったマーケットイン型の海外需要開拓

輸出目標の達成に向けたコメ・コメ加工品輸出の飛躍的増加

コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」の参加状況について

○ 本プロジェクトの参加状況

○ 令和5年10月30日時点までに113の戦略的輸出事業者、166の戦略的輸出基地が2025年の輸出目標と目標達成に向けた取組方針を設定。

(ア) 戦略的輸出事業者 113事業者（目標数量合計 16.6万トン(原料米換算)）

(イ) 戦略的輸出基地

(1) 団体・法人 157産地

(2) 都道府県単位の集荷団体等 8団体（JA全農県本部、経済連）
（(1)以外の産地も含めた取組を推進する都道府県単位の団体等）

(3) 全国単位の集荷団体等 1団体（JA全農）
（(1)、(2)以外の産地も含めた取組を推進する全国単位の団体等）

○ 今後の取組方針

KKP参加事業者に対して、戦略的輸出事業者が産地と連携して取り組むプロモーション等に対する支援、戦略的輸出事業者と産地のマッチングの推進や海外規制動向のタイムリーな情報発信等の施策を通じて輸出を強力に後押し。

○ 主な戦略的輸出事業者（輸出目標上位5事業者を抜粋）

○ 主な戦略的輸出基地（令和3年産輸出用米生産実績上位5産地を抜粋）

戦略的輸出事業者	輸出目標	重点国・地域
JA全農	コメ：50,000トン パックご飯：200万食	中国、北米、EU、アジア等
(株)神明	コメ：10,500トン パックご飯：100万食 米粉・米粉製品：100トン	中国、アジア、EU等
(株)クボタ	コメ：10,000トン	米国等
全農インターナショナル(株)	コメ：10,000トン パックご飯：100万食	中国、北米、EU、アジア等
木徳神糧(株)	コメ：6,000トン	中国、香港、北米、EU、東南アジア（シンガポール・タイ等）、アラビア、アジア等

【団体】

都道府県	戦略的輸出基地
新潟県	JAグループ新潟 米輸出推進協議会
宮城県	JAみやぎ登米
岩手県	JA岩手ふるさと
茨城県	茨城県産米輸出推進協議会
福井県	JA福井県

【農業法人】

都道府県	戦略的輸出基地
新潟県	(株)新潟クボタ
青森県	(株)みちのくクボタ
北海道	(株)芦別RICE
山形県	(株)庄内こめ工房
北海道	(株)松原米穀 契約生産者組合

農林水産省ホームページで「米の輸出について」のページを開設しています。
「米の輸出について」のページには、本プロジェクトの情報やコメ輸出に関する様々な情報を掲載しています。

また同ページには、コメの輸出について分かりやすく説明した動画を公開しています。

（農林水産省ホームページ「米の輸出について」URL）

http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome_yusyutu/kome_yusyutu.html

5 その他

(1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果

- 令和5年産水稻うるち玄米の令和5年9月30日現在の検査数量は、189.4万トン。
- 1等米比率は、59.6%。

① 検査数量の推移（累計）

単位：千トン

年産別	当年						翌年			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月
28	18	231	1,656	3,564	4,036	4,212	4,319	4,451	4,585	4,929
29	13	244	1,463	3,268	3,851	4,062	4,163	4,279	4,409	4,764
30	21	297	1,446	3,328	3,782	3,962	4,075	4,199	4,325	4,656
元		193	1,651	3,448	3,929	4,118			4,491	4,853
2		225	1,780	3,633	4,044	4,218			4,557	4,902
3		201	1,857	3,497	3,926	4,110			4,455	4,795
4		218	1,579	3,299	3,704	3,879			4,214	
参考：前年比		108%	85%	94%	94%	94%			95%	
5		246	1,894							
参考：前年比		113%	120%							

注：1 各月末時点の検査数量である。

2 生産年の7月から翌年3月までは速報値、翌年10月は確定値である。

3 「農林水産大臣の定める様式及び農林水産大臣の定める期日」の告示に基づく報告を集計（公表）したものである。

② 検査数量及び等級比率（年産別）

単位：千トン、%

年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
21	4,819	4,103	582	48	85	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,860	3,013	1,570	153	124	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753	3,840	759	60	93	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,041	3,954	911	83	94	78.4	18.1	1.6	1.9
25	5,206	4,112	906	96	91	79.0	17.4	1.8	1.8
26	5,275	4,291	806	70	107	81.4	15.3	1.3	2.0
27	4,869	4,017	688	83	81	82.5	14.1	1.7	1.7
28	4,929	4,111	669	68	82	83.4	13.6	1.4	1.7
29	4,764	3,920	677	74	93	82.3	14.2	1.6	1.9
30	4,656	3,738	732	84	102	80.3	15.7	1.8	2.2
元	4,853	3,552	1,056	144	100	73.2	21.8	3.0	2.1
2	4,902	3,913	811	97	81	79.8	16.5	2.0	1.7
3	4,795	3,984	663	65	82	83.1	13.8	1.4	1.7
4(注3)	4,214	3,309	754	88	64	78.5	17.9	2.1	1.5
5(注4)	1,894	1,129	589	158	17	59.6	31.1	8.4	0.9

資料：農林水産省とりまとめ

注：1 等級比率は、1等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。

2 3年産までは、生産年の翌年10月31日現在（確定値）

3 4年産については、令和5年3月31日現在（速報値）、検査数量には機械鑑定を含む。

4 5年産については、令和5年9月30日現在（速報値）、検査数量には機械鑑定を含む。

(2) 国産飼料用米の需要情報

飼料用米のマッチングの取組状況、配合飼料メーカーへの飼料用の供給等

飼料用米のマッチングの取組状況

- 畜産農家と耕種農家とのマッチングのための新規需要について要望調査を実施したところ、令和5年産飼料用米について、畜産農家から約1.6万トン(93件)の希望が寄せられている。さらに、全農グループ飼料会社において約47万トン、日本飼料工業会において約91万トンの受入が可能であるなど、配合飼料メーカーからの要望もあり、農林水産省としてもこれらのマッチング活動を推進。
- 令和5年産飼料用米の生産・利用拡大に向けて、全国、地方ブロック、各県(地域)段階において連携、マッチング活動を推進。

飼料用米の畜産農家における新規需要量及び飼料業界団体における使用可能数量

- ・ 畜産農家の新規需要量：約1.6万トン(93件)(令和5年1月現在)
- ・ 各飼料業界団体における国産飼料用米の年間使用可能数量は、約140万トン。(令和5年1月現在)
 - 全農グループ飼料会社：年間約47万トン
 - (協)日本飼料工業会組合員工場：年間約91万トン
 - 全国酪農協同組合連合会：年間約1.6万トン
 - 日本養鶏連：年間約3.7万トン

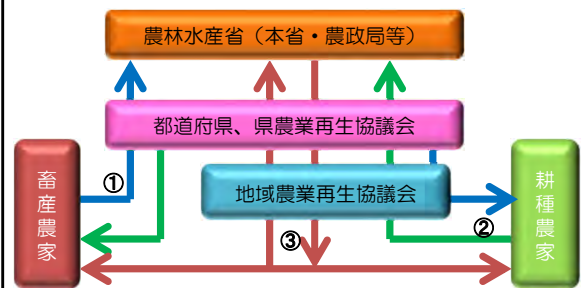
(※)使用可能数量は、全酪連及び日鶏連の値はMA米・備蓄米を含んだ値。
(※)使用可能数量は、輸入とうもろこし以下の価格であることを前提に、現状の施設・能力でのMA米・備蓄米を含んだ米の総使用可能数量から最大値として試算(飼料課調べ)。
(※)実際の使用量は、飼料原料の需給、価格、搬入方法等により変動する。

飼料業界主要4団体の飼料用米生産拡大に向けたメッセージ (平成29年3月28日公表)

- ・ 飼料業界の主要4団体が、飼料用米の生産拡大に向け、飼料用米に取り組む生産者に対するメッセージをとりまとめ、公表。
- ・ 当面の飼料用米の使用可能数量は4団体で120万トン程度と十分に利用できる体制になっており、安心して飼料用米生産に取り組んでいただきたい旨が記載。

マッチング活動の取組体制

- ① 新たに飼料用米の供給を希望する畜産農家の連絡先や希望数量・価格等の取引条件を聞き取り、需要者情報としてとりまとめ、産地側(地域再生協・耕種農家等)へ提供
- ② 地域(再生協)における飼料用米の作付面積や数量を聞き取り、産地情報として取りまとめ、利用側(畜産農家等)へ提供
- ③ 各関係機関が連携し、マッチング活動を推進



配合飼料メーカーへの飼料用米の供給について

- 耕種農家は、農協に出荷することで、自ら需要先の確保を図る必要がなく、飼料用米の生産に取組可能。
- 農協は、CEや耕種農家が乾燥した飼料用米を地域の農業倉庫等で保管。
- 農協と出荷契約を締結した全国団体は、飼料メーカーの要望に応じ、工場近くの営業倉庫等で開袋・バラ化作業を行い、工場に搬入。
- 飼料メーカーは、とうもろこしの代替として飼料用米を配合し、畜産農家に出荷(工場は、在庫として保有せず、計画的に受入・配合)。
- 飼料工場では、次の課題をクリアすれば、受入量の増加に対応可能。
 - ・ 配合飼料の主原料(とうもろこし等)と同等またはそれ以下の価格での供給
 - ・ 工場への長期的かつ計画的な供給と集荷・流通の円滑化(例えば、半年程度前から供給量の調整を行い、計画的に搬入)

配合飼料工場の立地状況^(注) (令和3年度)

企業数：58社
工場数：105工場
うち全国生産者団体系列の工場：20工場
(●) 系列の工場のみ立地
(○) 系列と系列以外の工場が立地
(○) 系列以外の工場又は畜産以外の工場のみ立地

(注)公益社団法人配合飼料供給安定機構「配合飼料産業調査」で回答のあった承認工場及び承認工場を有する企業

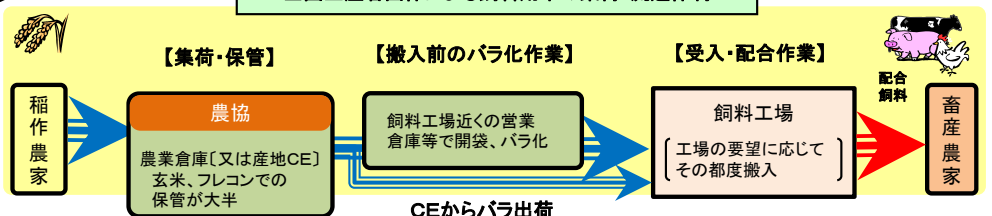
畜種別のコメの利用可能量(試算)

【※家畜の生理や畜産物に影響を与えることなく給与可能と見込まれる量】

区分	採卵鶏	ブロイラー	養豚	乳牛	肉牛	合計
配合飼料生産量	624万ト	382万ト	559万ト	314万ト	473万ト	2,352万ト
配合可能割合	20%	50%	15%	10%	3%	
利用可能量	125万ト	191万ト	84万ト	31万ト	14万ト	445万ト
(参考)R4年度使用量	42万ト	40万ト	41万ト	7万ト	4万ト	135万ト

資料：公益社団法人配合飼料供給安定機構発行「飼料月報」より
(配合可能割合は畜産栄養有識者からの聞き取り及び研究報告をもとに試算)
注：利用可能量は、令和4年度の配合飼料生産量に配合可能割合を乗じて算出。

全国生産者団体による飼料用米の集荷・流通体制



- ・ 飼料工場は、主に、太平洋側の港湾地域に立地
- ・ 畜産主産地から比較的近い港湾が原料受入港として整備され、そのような港湾地域への工場の集約が進展

- ・ 畜産農家の令和5年産飼料用米の新規需要量（令和5年1月現在）

都道府県	新規需要量	
	件数	数量（トン）
岩手県	14	69
宮城県	1	500
福島県	1	1,200
茨城県	1	800
群馬県	1	300
埼玉県	2	101
千葉県	9	4,459
山梨県	3	74
長野県	17	2,735
静岡県	2	24
新潟県	1	1,800
滋賀県	1	30
京都府	10	696
大阪府	1	6
兵庫県	1	0
奈良県	5	187
島根県	2	410
広島県	2	10
香川県	3	90
福岡県	2	64
佐賀県	1	4
長崎県	3	120
熊本県	1	3
大分県	3	2,601
宮崎県	1	—
鹿児島県	1	100
沖縄県	4	24
合計	93	16,407

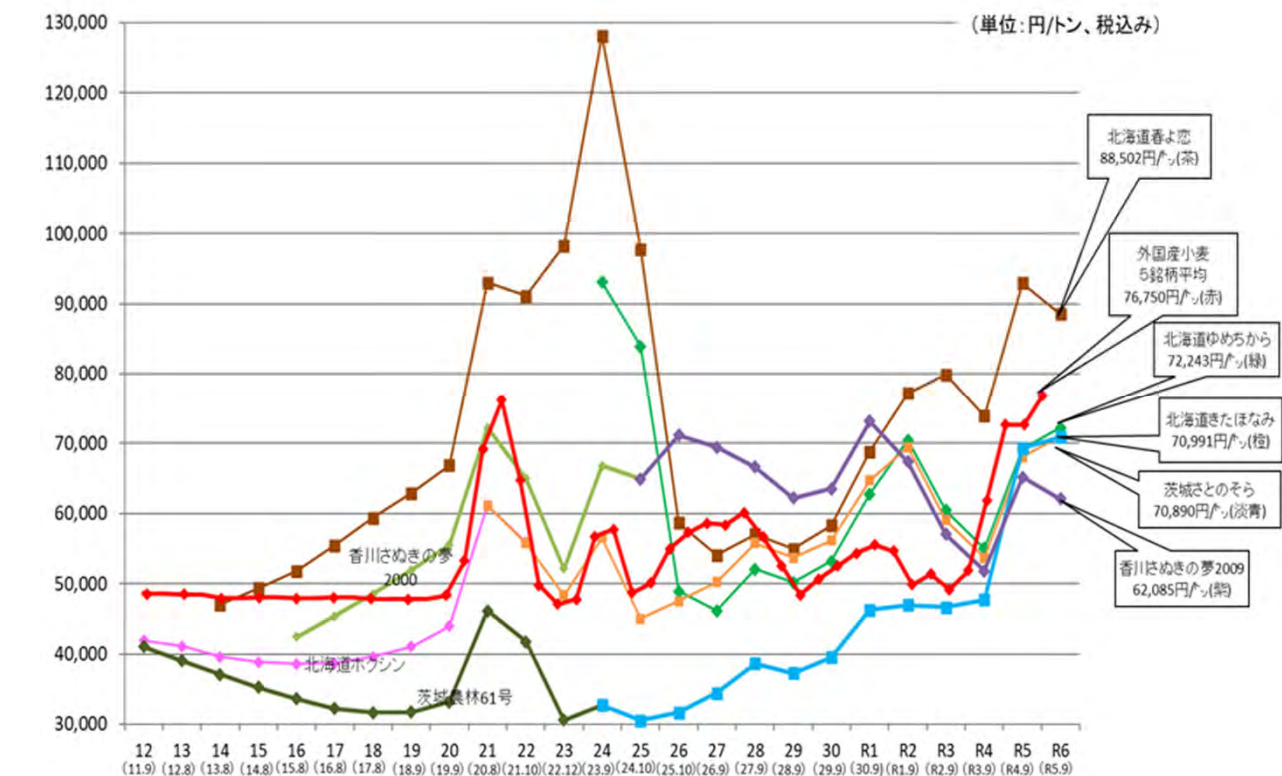
* 供給先が確保されていない新規需要量について、都道府県から報告のあった件数・数量を記載
 ※ 需要量が未定のものについては、需要件数には含むが需要量には含まない。

問い合わせ先：畜産局飼料課 TEL: 03-3502-5993

(3) 麦・大豆の需要情報

① 令和6年産麦の産地別銘柄別入札結果

令和6年産国内産麦の入札の結果、取引の基準となる指標価格（加重平均）（税込）は、麦種別平均で、小麦72,273円/トン、小粒（六条）大麦46,250円/トン、大粒（二条）大麦48,979円/トン、はだか麦35,108円/トン。



注1：国内産小麦の価格は、（一社）全国米麦改良協会が実施する民間流通麦にかかる入札の落札加重平均価格（税込）。年産の下段の（ ）内は当該第1回入札の実施年月である。
注2：外国産小麦の価格は、18年までは平均実績価格であり、19年以降は輸入麦の政府売渡価格（6年産国内小麦の入札実施時期である令和5年4月期まで記載）。
注3：ホクシン（きたほなみ）については、22年産までは「ホクシン」の価格であり、23年産からは「きたほなみ」の価格である。
注4：さぬきの夢については、24年産までは「さぬきの夢2000」の価格であり、25年産からは「さぬきの夢2009」の価格である。
注5：農林61号（さとのそら）については、23年産までは「農林61号」の価格であり、24年産からは「さとのそら」の価格である。

ア 令和6年産小麦

(単位:円、トン、税抜き)

麦種	産地	銘柄	地域区分	前年産 指標価格 (1)	税別			指標価格 前年産対比 (3)÷(1)	上場数量 (4)	申込数量 (5)	落札数量	落札 残数量	申込数量 (5)÷(4)
					基準価格 (2)	指標価格 (3)	対比 (3)÷(2)						
小麦	北海道	春よ恋	全地区	86,051	91,042	81,946	90.0%	95.2%	13,510	5,000	5,000	8,510	0.4
小麦	北海道	きたほなみ	全地区	63,014	66,669	65,732	98.6%	104.3%	135,450	174,880	134,560	890	1.3
小麦	北海道	ゆめちから	全地区	64,084	67,801	66,892	98.7%	104.4%	32,340	46,580	31,050	1,290	1.4
小麦	北海道	はるきり	全地区	73,988	78,279	64,783	82.8%	87.6%	2,180	1,450	1,450	730	0.7
小麦	岩手	ゆきちから	全地区	54,739	57,914	63,705	110.0%	116.4%	1,250	2,870	1,250	0	2.3
小麦	宮城	夏黄金	全地区	—	70,063	77,069	110.0%	—	600	1,200	600	0	2.0
小麦	茨城	さとのそら	全地区	64,169	67,891	65,639	96.7%	102.3%	3,690	3,900	3,170	520	1.1
小麦	群馬	つるびかり	全地区	75,100	79,456	84,673	106.6%	112.7%	1,250	3,620	1,250	0	2.9
小麦	埼玉	さとのそら	全地区	67,561	71,480	68,660	96.1%	101.6%	4,740	7,110	4,600	140	1.5
小麦	埼玉	あやひかり	全地区	70,216	74,289	74,290	100.0%	105.8%	1,790	2,400	1,790	0	1.3
小麦	埼玉	さとのそら	全地区	65,760	69,574	71,094	102.2%	108.1%	4,460	6,610	4,460	0	1.5
小麦	岐阜	イワイノダイチ	全地区	62,881	66,528	64,879	97.5%	103.2%	1,290	2,080	1,290	0	1.6
小麦	岐阜	さとのそら	全地区	65,378	69,170	65,073	94.1%	99.5%	1,330	2,090	1,330	0	1.6
小麦	愛知	きぬあかり	全地区	72,405	76,604	69,971	91.3%	96.6%	6,380	3,020	3,020	3,360	0.5
小麦	愛知	ゆめあかり	全地区	58,002	61,366	67,502	110.0%	116.4%	1,320	2,580	1,320	0	2.0
小麦	滋賀	ふくさやか	全地区	64,735	68,490	63,983	93.4%	98.8%	1,320	1,650	1,320	0	1.3
小麦	滋賀	ひわはなみ	全地区	70,571	74,664	70,549	94.5%	100.0%	3,540	3,110	2,470	1,070	0.9
小麦	滋賀	さぬきの夢2009	全地区	60,358	63,859	57,486	90.0%	95.2%	2,320	750	750	1,570	0.3
小麦	福岡	シロガネコムギ	全地区	68,661	72,643	69,172	95.2%	100.7%	6,560	6,580	4,880	1,680	1.0
小麦	福岡	チクゴイズミ	全地区	65,654	69,462	68,203	98.2%	103.9%	5,700	8,730	5,610	90	1.5
小麦	福岡	ミナミノカオリ	全地区	65,717	69,529	62,578	90.0%	95.2%	2,100	1,400	1,140	960	0.7
小麦	福岡	シロガネコムギ	全地区	68,534	72,509	68,465	94.4%	99.9%	8,240	9,170	6,420	1,820	1.1
小麦	佐賀	チクゴイズミ	全地区	64,156	67,877	68,656	101.1%	107.0%	3,880	6,840	3,880	0	1.8
小麦	佐賀	はる風ふわり	全地区	65,710	69,521	63,109	90.8%	96.0%	1,390	2,750	1,390	0	2.0
小麦	大分	チクゴイズミ	全地区	64,387	68,121	68,097	100.0%	105.8%	1,560	1,220	800	760	0.8
—	—	——合 計——	—	—	68,338	66,919	97.9%	—	248,190	307,590	224,800	23,390	1.2

資料：（一社）全国米麦改良協会「令和6年産民間流通麦の入札における落札決定状況（公表）」

注：1 基準価格及び指標価格は1トン当たりの価格である。
2 建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。
3 基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。
4 令和6年産小麦の基準価格は、令和5年産の指標価格に当該年産の第1回入札時点での輸入麦の政府売渡価格の変動率(1.058)を乗じた価格である。

イ 令和6年産大麦・はだか麦

(単位:円、トン、税抜き)

麦種	産地	銘 柄	地域区分	前年産 指標価格	税別			指標価格 前年産対比	上場数量	申込数量	落札数量	落札 残数量	申込数量
					基準価格	指標価格	対比						
					(1)	(2)	(3)÷(2)	(3)÷(1)	(4)	(5)			(5)÷(4)
小粒(六条)大麦	宮 城	シュンライ	全地区	35,764	35,764	35,885	100.3 %	100.3 %	340	840	340	0	2.5
小粒(六条)大麦	宮 城	ホワイトファイバー	全地区	41,753	41,753	42,723	102.3 %	102.3 %	610	750	610	0	1.2
小粒(六条)大麦	茨 城	カシマムギ	全地区	46,283	46,283	46,638	100.8 %	100.8 %	140	170	140	0	1.2
小粒(六条)大麦	茨 城	カシマゴール	全地区	40,490	40,490	41,490	102.5 %	102.5 %	990	990	990	0	1.0
小粒(六条)大麦	栃 木	シュンライ	全地区	38,794	38,794	39,281	101.3 %	101.3 %	1,320	2,660	1,320	0	2.0
小粒(六条)大麦	群馬	シュンライ	全地区	37,844	37,844	37,994	100.4 %	100.4 %	460	1,160	460	0	2.5
小粒(六条)大麦	富山	ファイバースノウ	全地区	45,454	45,454	44,728	98.4 %	98.4 %	2,670	1,980	1,980	690	0.7
小粒(六条)大麦	石川	ファイバースノウ	I 地区	43,666	43,666	43,649	100.0 %	100.0 %	1,300	1,460	1,300	0	1.1
小粒(六条)大麦	福井	ファイバースノウ	全地区	45,701	45,701	45,164	98.8 %	98.8 %	3,060	1,860	1,860	1,200	0.6
小粒(六条)大麦	滋賀	はねうまもち	全地区	50,041	50,041	54,198	108.3 %	108.3 %	870	1,610	870	0	1.9
小粒(六条)大麦	長野	ファイバースノウ	全地区	38,034	38,034	38,058	100.1 %	100.1 %	280	470	280	0	1.7
小粒(六条)大麦	滋賀	ファイバースノウ	I 地区	35,998	35,998	36,199	100.6 %	100.6 %	380	460	380	0	1.2
小粒(六条)大麦	滋賀	ファイバースノウ	II 地区	35,644	35,644	39,208	110.0 %	110.0 %	1,140	1,160	1,140	0	1.0
小粒(六条)大麦	兵庫	シュンライ	全地区	40,439	40,439	40,515	100.2 %	100.2 %	440	460	440	0	1.0
小粒(六条)大麦	—	——合 計——	—	—	42,186	42,824	101.5 %	—	14,000	16,030	12,110	1,890	1.1
大粒(二条)大麦	茨 城	ミカモゴールデン	全地区	30,571	30,571	33,571	109.8 %	109.8 %	660	630	510	150	1.0
大粒(二条)大麦	栃 木	ニューサチホゴールデン	全地区	31,051	31,051	32,705	105.3 %	105.3 %	1,130	1,200	880	250	1.1
大粒(二条)大麦	島 根	サチホゴールデン	全地区	36,365	36,365	38,894	107.0 %	107.0 %	320	290	230	90	0.9
大粒(二条)大麦	岡 山	スカイゴールデン	全地区	38,868	38,868	42,754	110.0 %	110.0 %	530	720	530	0	1.4
大粒(二条)大麦	岡 山	サチホゴールデン	全地区	40,184	40,184	43,425	108.1 %	108.1 %	880	1,070	780	100	1.2
大粒(二条)大麦	佐 賀	サチホゴールデン	全地区	42,672	42,672	46,939	110.0 %	110.0 %	3,340	5,350	3,340	0	1.6
大粒(二条)大麦	—	はるか二条	全地区	43,562	43,562	47,918	110.0 %	110.0 %	6,310	9,710	6,310	0	1.5
大粒(二条)大麦	—	——合 計——	—	—	41,385	45,351	109.6 %	—	13,170	18,970	12,580	590	1.4
はだか麦	香 川	イチバンボシ	全地区	32,354	32,354	31,022	95.9 %	95.9 %	640	550	550	90	0.9
はだか麦	愛 媛	ハルヒメボシ	全地区	32,925	32,925	33,016	100.3 %	100.3 %	1,460	1,390	1,350	110	1.0
はだか麦	大 分	ハルアカネ	全地区	—	33,070	32,856	99.4 %	—	370	660	370	0	1.8
—	—	——合 計——	—	—	32,810	32,507	99.1 %	—	2,470	2,600	2,270	200	1.1

資料: (一社)全国米麦改良協会「令和6年産民間流通麦の入札における落札決定状況(公表)」

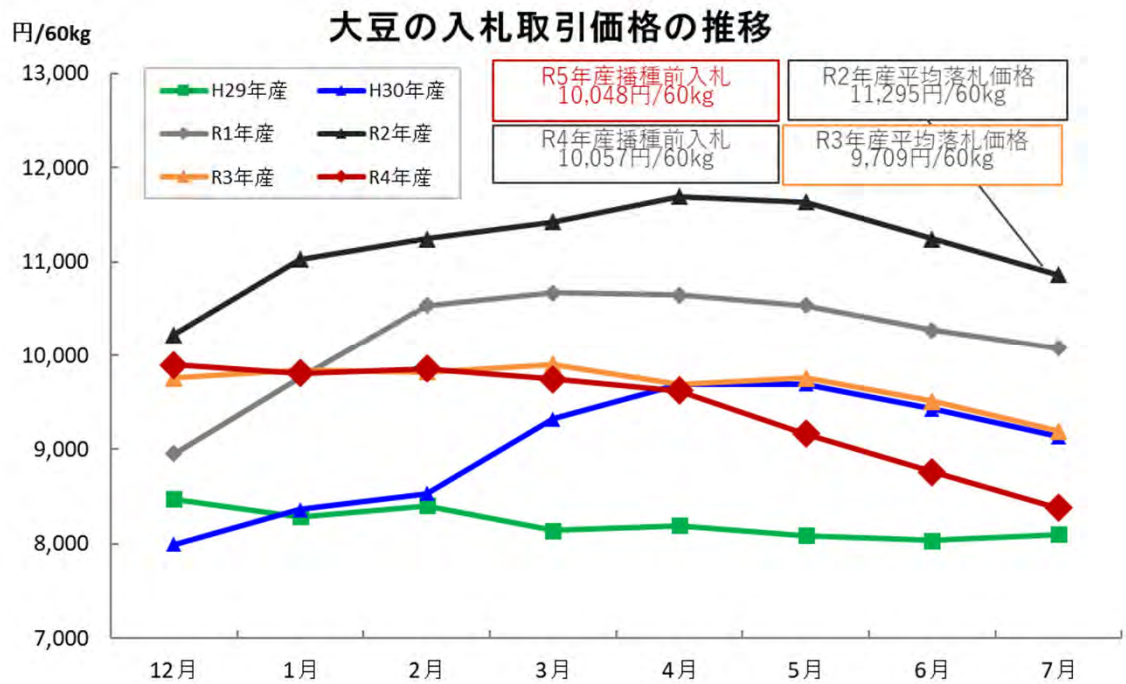
注: 1 基準価格及び指標価格は1トン当たりの価格である。

2 建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。

3 基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。

② 令和4年産大豆の産地品種銘柄別入札結果

- ・ (公財)日本特産農産物協会が開設する令和4年産大豆の収穫後入札取引は、令和4年12月より開始。第8回(7月)は上場2,852t、落札率56%、平均落札価格8,384円/60kgとなった。(令和3年産は上場40,259t、落札率82%、平均落札価格9,709円/60kg)
- ・ また、令和5年産大豆の播種前入札(令和5年4月に実施)では、17,315 tが上場され、落札率は96%、平均落札価格は10,048円/60kgであった。(令和4年産は上場量17,375 t、落札率95%、平均落札価格10,057円/60kg)



資料：(公財)日本特産農産物協会入札結果より。 注：入札販売価格は各月の全銘柄平均価格(税抜)

令和4年産大豆の収穫後入札結果(産地品種銘柄別、年産累計)

(北海道～宮城県) (単位: 俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	とよまさり	195,026.0	30,954.0	225,980.0	185,741.0	28,545.0	214,286.0	95%	9,936	9,787	9,916
	大粒	〔とよまさりトヨムスメ〕	2,145.0	660.0	2,805.0	1,485.0	330.0	1,815.0	65%	10,672	10,255	10,596
	大粒	〔とよまさりユキホマレ〕	139,869.0	25,014.0	164,883.0	133,203.0	22,935.0	156,138.0	95%	9,911	9,766	9,889
	大粒	〔とよまさりトヨハルカ〕	30.0		30.0	30.0		30.0	100%	8,330		8,330
	大粒	〔とよまさりとよみづき〕	33,126.0	1,980.0	35,106.0	33,126.0	1,980.0	35,106.0	100%	9,995	9,849	9,987
	大粒	〔とよまさりとよまどか〕	19,856.0	3,300.0	23,156.0	17,897.0	3,300.0	21,197.0	92%	9,953	9,846	9,936
	中粒	とよまさり	11,877.0	9,771.0	21,648.0	10,545.0	9,762.0	20,307.0	94%	9,658	9,534	9,598
	中粒	〔とよまさりトヨムスメ〕	1,485.0	165.0	1,650.0	330.0	165.0	495.0	30%	10,000	9,510	9,837
	中粒	〔とよまさりユキホマレ〕	9,885.0	8,760.0	18,645.0	9,720.0	8,760.0	18,480.0	99%	9,633	9,554	9,596
	中粒	〔とよまさりとよみづき〕		12.0	12.0		12.0	12.0	100%		9,730	9,730
	中粒	〔とよまさりとよまどか〕	507.0	834.0	1,341.0	495.0	825.0	1,320.0	98%	9,910	9,328	9,546
	小粒	とよまさり	990.0	4,620.0	5,610.0	990.0	3,795.0	4,785.0	85%	8,343	7,717	7,846
	小粒	〔とよまさりユキホマレ〕	990.0	4,620.0	5,610.0	990.0	3,795.0	4,785.0	85%	8,343	7,717	7,846
	小粒	スズマル	4,785.0	2,145.0	6,930.0	1,155.0	330.0	1,485.0	21%	8,767	7,900	8,574
青森	極小粒	スズマル	990.0	1,815.0	2,805.0	990.0	1,485.0	2,475.0	88%	9,700	8,422	8,933
	小粒	ユキシズカ	35,001.0	5,805.0	40,806.0	20,625.0	2,970.0	23,595.0	58%	8,453	7,862	8,379
	極小粒	ユキシズカ	825.0		825.0	825.0		825.0	100%	9,276		9,276
	大粒	おおすず		990.0	990.0		990.0	990.0	100%		10,770	10,770
岩手	中粒	おおすず		825.0	825.0		660.0	660.0	80%		10,225	10,225
	小粒	おおすず		185.0	185.0							
	大粒	リュウホウ	11,715.0	165.0	11,880.0	11,715.0	165.0	11,880.0	100%	9,494	7,620	9,468
	中粒	リュウホウ	330.0		330.0			165.0	50%	7,550		7,550
宮城	小粒	リュウホウ		330.0	330.0		165.0	165.0	50%		7,800	7,800
	大粒	シュウリュウ	3,030.0	165.0	3,195.0	3,030.0	165.0	3,195.0	100%	9,076	8,100	9,026
	中粒	シュウリュウ	165.0		165.0			165.0	100%	7,820		7,820
	大粒	ミヤギシロメ	2,006.0		2,006.0	2,006.0		2,006.0	100%	11,753		11,753
宮城	大粒	〔ミヤギシロメ〕	2,006.0		2,006.0	2,006.0		2,006.0	100%	11,753		11,753
	中粒	ミヤギシロメ	1,495.0	165.0	1,660.0	1,495.0	165.0	1,660.0	100%	10,820	9,160	10,655
	中粒	〔ミヤギシロメ〕	495.0	165.0	660.0	495.0	165.0	660.0	100%	11,180	9,160	10,675
	中粒	〔ミヤギシロメ大〕	1,000.0		1,000.0	1,000.0		1,000.0	100%	10,643		10,643
	大粒	タチナガハ	3,336.0	165.0	3,501.0	3,006.0	165.0	3,171.0	91%	10,259	8,600	10,172
	小粒	タチナガハ		165.0	165.0							

注1：北海道の「とよまさり」については、「階別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。
注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	〔とよまさり〕
大粒	〔とよまさりトヨムスメ〕

(単位: 俵、円/60kg(税抜き))

大粒	とよまさり
大粒	[とよまさり]
大粒	[とよまさりトヨムスメ]

令和5年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別）

(単位: 俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒区分	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札 価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	101,317	100,483	99%	9,728
	大粒	[とよまさり・ユキホマレ]	普通・3等以上	79,200	78,383	99%	9,720
	大粒	[とよまさり・とよみづき]	普通・3等以上	15,017	15,017	100%	9,914
	小粒	[とよまさりとよまどか]	普通・3等以上	7,100	7,100	100%	9,416
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	16,500	8,250	50%	8,786
	大粒	スズマル	普通・3等以上	3,967	667	17%	8,258
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	8,750	8,750	100%	8,639
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	5,933	5,933	100%	9,016
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	11,050	11,050	100%	8,893
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	6,267	6,267	100%	8,865
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	4,950	4,950	100%	8,720
	大粒	リュウホウ	特定加工用以上	14,183	14,183	100%	9,274
秋田	大粒	リュウホウ	特定加工用以上	14,183	14,183	100%	9,274
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	5,283	5,283	100%	9,258
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	3,300	3,300	100%	9,297
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	5,117	5,117	100%	9,133
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	4,450	4,450	100%	9,688
	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	7,267	7,267	100%	9,328
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	20,950	20,950	100%	9,920
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	6,767	6,767	100%	9,710
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	6,767	6,767	100%	9,710
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2,483	2,483	100%	9,367
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2,150	2,150	100%	9,760
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	1,650	1,650	100%	8,832
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,783	4,783	100%	10,959
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	8,917	8,917	100%	11,352
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	5,117	5,117	100%	10,786
	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,950	4,950	100%	11,217
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	4,950	4,950	100%	9,987
山口	大粒	サチユタカ	特定加工用以上	500	500	100%	9,880
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	6,767	6,767	100%	12,970
	大粒	ちくしB5号	普通・3等以上	8,417	8,417	100%	11,940
	大粒	ちくしB5号	普通・3等以上	8,417	8,417	100%	11,940
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	20,133	20,133	100%	12,832
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,133	4,133	100%	12,632
計				300,967	288,583	96%	10,048

<参考1> 令和4年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別）

(単位: 俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒区分	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札 価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	89767	88117	98%	9,602
	大粒	[とよまさり・ユキホマレ]	普通・3等以上	76400	74750	98%	9,508
	大粒	[とよまさり・とよみづき]	普通・3等以上	13367	13367	100%	10,127
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	19633	11050	56%	8,441
	小粒	スズマル	普通・3等以上	4783	983	21%	8,753
	大粒	おおすず	普通・3等以上	9083	9083	100%	8,648
青森	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	5117	5117	100%	9,186
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	10233	10233	100%	9,004
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	6767	6767	100%	8,830
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	6433	6433	100%	8,841
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	6433	6433	100%	8,841
秋田	大粒	リュウホウ	特定加工用以上	14683	14683	100%	9,180
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4950	4950	100%	9,277
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	2967	2967	100%	9,075
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	5117	5117	100%	9,345
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	4450	4450	100%	9,940
	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	7267	7267	100%	9,357
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	18983	18983	100%	9,795
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	6433	6433	100%	9,737
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2483	2483	100%	9,640
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2150	2150	100%	9,798
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	1650	1650	100%	8,796
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4617	4617	100%	11,328
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	9233	9233	100%	11,760
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	5117	5117	100%	11,304
	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4133	4133	100%	11,494
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4133	4133	100%	11,494
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	3967	3967	100%	10,131
山口	大粒	サチユタカ	特定加工用以上	500	500	100%	9,650
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	14183	14183	100%	12,875
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	20783	20783	100%	12,886
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4133	4133	100%	12,513
全 国				289583	275550	95%	10,057

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	[とよまさり]
大粒	[とよまさりとヨムスメ]

<参考 2> 令和 3 年産大豆の収穫後入札結果（産地品種銘柄別、年産累計）

- 前令和 3 年産国産大豆の収穫量は246, 500トン（「作物統計」（農林水産省統計部公表））で、前年産と比べ27, 600トン増加。
- 令和 3 年産大豆の平均落札価格は9, 709円/60kgとなった（令和 2 年産11, 295円/60kg）。

（北海道～栃木県）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	音更大袖振	4,290		4,290	660		660	15%	9,190		9,190
	大粒	とよまさり	107,225	18,018	125,243	100,361	14,520	114,881	92%	10,809	9,317	10,621
	大粒	〔とよまさりトヨムスメ〕	13,035	2,145	15,180	7,260	990	8,250	54%	10,356	9,912	10,303
	大粒	〔とよまさりユキホマレ〕	78,849	13,398	92,247	77,925	11,385	89,310	97%	10,866	9,256	10,660
	大粒	〔とよまさりとよみづき〕	8,775	660	9,435	8,610	330	8,940	95%	11,072	10,300	11,044
	大粒	〔とよまさりとよまどか〕	6,566	1,815	8,381	6,566	1,815	8,381	100%	10,294	9,197	10,057
	中粒	とよまさり	52,785	22,473	75,258	52,125	17,820	69,945	93%	9,853	8,736	9,568
	中粒	〔とよまさりトヨムスメ〕	1,155		1,155	495		495	43%	9,720		9,720
	中粒	〔とよまさりユキホマレ〕	31,301	19,833	51,134	31,301	16,005	47,306	93%	9,532	8,751	9,268
	中粒	〔とよまさりとよみづき〕	17,490	1,650	19,140	17,490	825	18,315	96%	10,508	9,150	10,447
	中粒	〔とよまさりとよまどか〕	2,839	990	3,829	2,839	990	3,829	100%	9,374	8,140	9,055
	小粒	とよまさり	3,960	4,785	8,745	3,630	4,125	7,755	89%	7,880	8,195	8,047
	小粒	〔とよまさりユキホマレ〕	3,960	4,455	8,415	3,630	3,960	7,590	90%	7,880	8,253	8,075
	小粒	〔とよまさりとよみづき〕		165	165							
	小粒	〔とよまさりとよまどか〕		165	165		165	165	100%		6,800	6,800
	中粒	ハヤヒカリ	3,135		3,135	3,135		3,135	100%	9,059		9,059
	小粒	スズマル	11,880	330	12,210	2,640		2,640	22%	8,656		8,656
	小粒	ユキシズカ	71,670	1,320	72,990	30,255		30,255	41%	8,218		8,218
	極小粒	ユキシズカ	105		105	105		105	100%	8,770		8,770
青森	大粒	おおすず	15,840	7,590	23,430	11,880	7,425	19,305	82%	9,009	8,317	8,743
	中粒	おおすず	2,145	1,485	3,630	1,815	1,320	3,135	86%	8,199	8,129	8,169
	小粒	おおすず		984	984		984	984	100%		7,052	7,052
岩手	大粒	リュウホウ	12,540	1,155	13,695	11,055	1,155	12,210	89%	8,788	8,316	8,744
	中粒	リュウホウ	330		330	330		330	100%	8,960		8,960
	小粒	リュウホウ		386	386							
	大粒	シュウリュウ	4,008	165	4,173	3,678		3,678	88%	9,126		9,126
宮城	大粒	ミヤギシロメ	22,440	825	23,265	18,480	825	19,305	83%	9,552	8,590	9,511
	中粒	ミヤギシロメ	13,365	3,569	16,934	12,045	2,310	14,355	85%	9,259	8,374	9,117
	大粒	タンレイ	11,550	2,805	14,355	10,890	2,640	13,530	94%	9,008	8,595	8,928
	中粒	タンレイ	3,022	1,320	4,342	1,980	1,155	3,135	72%	8,714	8,323	8,570
	大粒	タチナガハ	22,946	1,024	23,970	22,286	330	22,616	94%	8,821	8,035	8,809
	中粒	タチナガハ	232		232							
	小粒	タチナガハ	165	165	330	165	165	330	100%	7,180	6,800	6,990
秋田	大粒	リュウホウ	40,095	3,804	43,899	29,370	3,804	33,174	76%	9,068	8,776	9,035
	中粒	リュウホウ	1,155	990	2,145	825	825	1,650	77%	9,734	9,680	9,707
	小粒	リュウホウ		1,155	1,155		1,155	1,155	100%		7,541	7,541
山形	大粒	里のほほえみ	9,746	4,459	14,205	8,921	4,129	13,050	92%	9,612	8,808	9,357
	中粒	里のほほえみ	332		332							
	大粒	リュウホウ	1,543		1,543	883		883	57%	9,585		9,585
	中粒	リュウホウ	1,213		1,213	660		660	54%	8,695		8,695
	小粒	リュウホウ		165	165		165	165	100%		7,520	7,520
	大粒	エンレイ	2,642	210	2,852	2,642	165	2,807	98%	9,594	9,160	9,568
	中粒	エンレイ	1,155	2,433	3,588	1,155	2,313	3,468	97%	8,690	9,071	8,944
	小粒	エンレイ		660	660		660	660	100%		8,163	8,163
福島	大粒	里のほほえみ	2,970	495	3,465	165		165	5%	8,000		8,000
茨城	大粒	里のほほえみ	6,637	825	7,462	5,953	660	6,613	89%	9,599	8,673	9,507
	中粒	里のほほえみ	660	495	1,155	660	495	1,155	100%	8,920	8,490	8,736
	小粒	納豆小粒	1,674		1,674	849		849	51%	9,455		9,455
	極小粒	納豆小粒	1,497	342	1,839	1,002	177	1,179	64%	9,395	8,500	9,261
		その他	495		495							
	(小粒)	納豆小粒	495		495							
栃木	大粒	里のほほえみ	5,115	4,125	9,240	4,950	3,465	8,415	91%	9,338	8,686	9,070
	中粒	里のほほえみ	495	825	1,320	495	825	1,320	100%	8,460	7,954	8,144
	小粒	里のほほえみ		342	342							

注 1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注 2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	〔とよまさり〕
大粒	〔とよまさりトヨムスメ〕

(群馬県以南)

(単位: 俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
群馬	大粒	里のほほえみ	673		673	433		433	64%	8,170		8,170
	中粒	里のほほえみ	12	61	72	10		10	13%	7,980		7,980
	小粒	里のほほえみ		1	1							
	大粒	ハタユタカ	13	44	57	9		9	15%	7,880		7,880
	中粒	ハタユタカ	127	46	173	44		44	25%	7,965		7,965
	小粒	ハタユタカ	1	14	14	1		1	4%	7,980		7,980
新潟	大粒	里のほほえみ	11,598	4,620	16,218	11,598	4,620	16,218	100%	9,565	9,527	9,554
	中粒	里のほほえみ		1,320	1,320		1,320	1,320	100%		8,943	8,943
	大粒	エンレイ	495	6,435	6,930	495	4,785	5,280	76%	10,507	10,419	10,427
	中粒	エンレイ		1,980	1,980		1,650	1,650	83%		9,352	9,352
	小粒	エンレイ		165	165							
富山	大粒	エンレイ	825	7,920	8,745	825	7,920	8,745	100%	10,340	10,170	10,186
	中粒	エンレイ		165	165		165	165	100%		10,980	10,980
	大粒	シュウレイ		1,480	1,480		1,480	1,480	100%		9,628	9,628
	中粒	シュウレイ		165	165		165	165	100%		8,500	8,500
	小粒	シュウレイ										
石川	大粒	里のほほえみ	530	6,039	6,569	165	5,683	5,848	89%	9,210	9,169	9,171
	中粒	里のほほえみ	7	38	44		16	16	36%		7,850	7,850
	小粒	里のほほえみ		3	3		3	3	100%		7,850	7,850
福井	大粒	里のほほえみ	1,650	990	2,640	1,650	990	2,640	100%	10,081	10,073	10,078
	中粒	里のほほえみ		330	330		330	330	100%		9,870	9,870
長野	大粒	ナカセンナリ	495		495	330		330	67%	8,805		8,805
	中粒	ナカセンナリ	4,620	165	4,785	3,960	165	4,125	86%	9,556	8,900	9,530
	小粒	ナカセンナリ	1,320	495	1,815	330		330	18%	8,110		8,110
岐阜	大粒	フクユタカ	5,514	28	5,541	5,514	28	5,541	100%	11,484	8,130	11,467
	中粒	フクユタカ	989	145	1,133	989	145	1,133	100%	11,626	8,775	11,262
	小粒	フクユタカ	1,418	653	2,071	1,418	653	2,071	100%	9,332	8,879	9,189
愛知	大粒	フクユタカ	11,284	1,075	12,359	9,304	1,075	10,379	84%	11,946	11,061	11,855
	中粒	フクユタカ	4,410	446	4,855	4,410	446	4,855	100%	11,566	11,181	11,531
	小粒	フクユタカ	642	3,595	4,237	642	3,595	4,237	100%	9,677	8,748	8,889
三重	大粒	フクユタカ	6,133	68	6,201	6,133	68	6,201	100%	9,968	8,062	9,947
	中粒	フクユタカ	2,850	258	3,108	2,850	258	3,108	100%	11,062	11,409	11,091
	小粒	フクユタカ	918	2,314	3,232	753	1,159	1,912	59%	8,124	8,151	8,141
滋賀	大粒	オオツル	3,960	394	4,354	3,300		3,300	76%	10,466		10,466
	中粒	オオツル	1,650	456	2,106	1,650		1,650	78%	10,436		10,436
	小粒	オオツル		141	141							
	大粒	ことゆたか	7,152	623	7,775	7,152	541	7,693	99%	9,630	9,978	9,654
	中粒	ことゆたか	406	624	1,029	406	406	811	79%	9,715	9,389	9,552
	小粒	ことゆたか	33	569	602	33	209	242	40%	8,030	8,030	8,030
	大粒	フクユタカ	3,518	182	3,700	2,858	182	3,040	82%	12,539	11,494	12,476
	中粒	フクユタカ	3,630	192	3,822	3,465	192	3,657	96%	11,150	10,821	11,133
	小粒	フクユタカ	112	2,102	2,214	112	2,102	2,214	100%	8,010	8,395	8,376
山口	大粒	サチユタカ	1,485	1,061	2,546	1,485	1,061	2,546	100%	11,228	10,678	10,999
	中粒	サチユタカ	165	339	504	165	339	504	100%	11,230	9,260	9,906
	小粒	サチユタカ		87	87		87	87	100%		9,339	9,339
熊本	大粒	フクユタカ	3,584	188	3,772	3,584	188	3,772	100%	13,344	14,341	13,394
	中粒	フクユタカ	2,634	985	3,619	2,634	985	3,619	100%	12,800	13,204	12,910
	小粒	フクユタカ		1,379	1,379		1,379	1,379	100%		12,329	12,329
大分	大粒	フクユタカ	2,032	1	2,032	2,032	1	2,032	100%	13,172	12,220	13,172
	中粒	フクユタカ	1,785	839	2,623	1,785	839	2,623	100%	12,422	13,318	12,708
	小粒	フクユタカ		332	332		332	332	100%		12,657	12,657
全 国			529,720	141,266	670,986	428,562	119,167	547,728	82%	9,864	9,152	9,709

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	〔とよまさり〕
大粒	〔とよまさりトヨムスメ〕

(4) 野菜等の需給情報

- 農林水産省は、我が国の主要な野菜について需要に即した生産を図るため、毎年、次期作の夏秋野菜及び冬春野菜の需要量、供給量、作付面積に関するガイドラインを策定しています。
- 全国出荷団体等は、このガイドラインを踏まえ供給計画を策定し、この計画に即した野菜の出荷に努めることとしています。

I. 令和5年度 夏秋野菜等の需給ガイドライン

1. 需要量

種別		主な出荷時期	需要量(トン)	(参考) 令和3年産(トン)
夏秋キャベツ		令和5年7月から10月まで	349,800	369,185
夏秋きゅうり		5年7月から11月まで	238,100	247,122
秋冬さといも		5年6月から6年3月まで	141,300	145,806
夏だいこん		5年7月から9月まで	202,900	192,885
夏秋トマト		5年7月から11月まで	250,200	258,777
	うち大玉トマト		200,200	208,706
	うちミニトマト※		50,000	50,071
夏秋なす		5年7月から11月まで	152,100	159,005
秋にんじん		5年8月から10月まで	243,400	265,787
秋冬ねぎ		5年10月から6年3月まで	210,100	204,167
夏はくさい		5年7月から9月まで	134,400	133,855
夏秋ピーマン		5年6月から10月まで	64,800	67,329
夏秋レタス		5年6月から10月まで	209,100	204,340

(注1) ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む。
(注2) 需要量は、過去10か年(平成24年～令和3年。以下同じ。)の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、下表の程度と推計。なお、需要量は純食料(人間の消費に直接利用可能な食料の形態)ベースで推計。

2. 国内産供給量

種別	国内産供給量 (収穫量)(トン)	(参考) 令和3年産(トン)
夏秋キャベツ	485,300	516,800
夏秋きゅうり	252,500	261,500
秋冬さといも	142,900	142,700
夏だいこん	236,000	223,800
夏秋トマト	295,200	306,100
	うち大玉トマト	246,900
	うちミニトマト	59,200
夏秋なす	175,200	183,200
秋にんじん	202,000	222,000
秋冬ねぎ	285,100	275,600
夏はくさい	167,500	166,900
夏秋ピーマン	65,400	68,800
夏秋レタス	255,200	249,400

(注) 1. で見込んだ需要量を歩留り率及び(1－減耗率)で除し、輸入動向を勘案して推計。

3. 作付面積

種別	作付面積(ha)	
	令和5年度 ガイドライン	(参考) 令和4年度ガイドライン
夏秋キャベツ	10,000	10,100
夏秋きゅうり	7,380	7,620
秋冬さといも	11,100	11,200
夏だいこん	5,630	5,930
夏秋トマト	7,230	7,390
	うち大玉トマト	5,850
	うちミニトマト	1,540
夏秋なす	7,280	7,670
秋にんじん	5,250	5,400
秋冬ねぎ	14,100	14,100
夏はくさい	2,320	2,390
夏秋ピーマン	2,230	2,190
夏秋レタス	8,450	8,890

(注) 2. で見込んだ国内産供給量を過去10か年の単収の推移から回帰式により推計した単収で除して推計。

Ⅱ. 令和5年度 冬春野菜等の需給ガイドライン

1. 需要量

種別	主な出荷時期	需要量(トン)	(参考) 前年産実績(トン)
冬キャベツ	令和5年11月から6年3月まで	424,500	429,100
春キャベツ	6年4月から6月まで	257,400	257,471
冬春きゅうり	5年12月から6年6月まで	268,500	269,599
秋冬だいこん	5年10月から6年3月まで	692,600	704,264
春だいこん	6年4月から6月まで	166,300	167,613
たまねぎ	6年4月から7年3月まで	1,308,500	1,354,969
うち北海道産		771,500	814,878
うち都府県産		537,000	540,091
冬春トマト	5年12月から6年6月まで	323,100	324,899
うち大玉トマト		238,100	240,202
うちミニトマト		85,000	84,697
冬春なす	5年12月から6年6月まで	99,800	100,346
冬にんじん	5年11月から6年3月まで	293,500	301,996
春夏にんじん	6年4月から7月まで	232,000	235,569
春ねぎ	6年4月から6月まで	59,800	59,606
夏ねぎ	6年7月から9月まで	68,200	69,973
秋冬はくさい	5年10月から6年3月まで	457,900	485,921
春はくさい	6年4月から6月まで	93,600	93,111
ばれいしょ	6年4月から7年3月まで	1,748,300	1,751,571
冬春ピーマン	5年11月から6年5月まで	76,800	78,090
ほうれんそう	6年4月から7年3月まで	226,600	227,196
冬レタス	5年11月から6年3月まで	148,500	146,234
春レタス	6年4月から5月まで	88,400	89,072

(注1)ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む(以下同じ)。
(注2)需要量は、過去10か年(平成24年～令和3年。最新のデータが令和4年の場合は平成25年～令和4年。以下同じ。)の一人当たり需要量の推移から、
回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、上表の程度と推計。需要量は純食料(人間の
消費に直接利用可能な食料の形態)ベースで推計。

2. 国内産供給量

種別	国内産供給量 (収穫量)(トン)	(参考) 前年産実績
冬キャベツ	595,900	595,900
春キャベツ	359,000	360,300
冬春きゅうり	280,100	286,100
秋冬だいこん	809,400	826,700
春だいこん	190,800	192,400
たまねぎ	1,164,000	1,214,000
うち北海道産	757,000	821,400
うち都府県産	407,000	392,600
冬春トマト	383,100	385,900
うち大玉トマト	282,400	285,300
うちミニトマト	100,700	100,600
冬春なす	113,900	114,600
冬にんじん	233,100	252,000
春夏にんじん	155,600	155,700
春ねぎ	76,800	76,100
夏ねぎ	88,300	89,600
秋冬はくさい	572,400	614,200
春はくさい	116,500	116,500
ばれいしょ	1,107,300	1,143,818
冬春ピーマン	77,300	77,100
ほうれんそう	209,300	210,500
冬レタス	176,400	175,200
春レタス	108,400	109,300

(注) 1. で見込んだ需要量を歩留り率及び(1－減耗率)で除し、輸入動
向を勘案して推計。

3. 作付面積

種別	作付面積(ha)		
	令和5年度 ガイドライン	(参考) 前年度実績	令和4年度 ガイドライン
冬キャベツ	15,000	15,000	15,100
春キャベツ	8,700	8,720	8,800
冬春きゅうり	2,550	2,580	2,680
秋冬だいこん	19,400	19,500	19,800
春だいこん	4,050	4,050	4,230
たまねぎ	23,200	25,200	23,600
うち北海道産	12,800	14,800	12,800
うち都府県産	10,400	10,400	10,800
冬春トマト	3,790	3,790	3,790
うち大玉トマト	2,620	2,620	2,680
うちミニトマト	1,170	1,170	1,110
冬春なす	1,030	1,030	1,040
冬にんじん	7,500	7,570	7,540
春夏にんじん	3,980	3,980	4,160
春ねぎ	3,310	3,310	3,330
夏ねぎ	4,790	4,790	4,880
秋冬はくさい	12,000	12,300	12,300
春はくさい	1,800	1,850	1,800
ばれいしょ	70,900	70,900	74,800
冬春ピーマン	730	720	710
ほうれんそう	19,300	19,300	19,800
冬レタス	7,370	7,370	7,600
春レタス	3,860	3,860	4,080

(注) 2. で見込んだ国内産供給量を過去10か年の単収の推移から
回帰式等により推計した単収で除して推計。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し(令和5年11月)について

品目	主産地()書きは 令和4年11月の 入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	11月の価格見通し (平年(直近5か年平均)比)
だいこん	千葉(66%) 神奈川(19%)	北海道産・青森県産の出荷が減少し、千葉県産・神奈川県産中心の出荷へと切り替わる。 千葉県産の生育は順調。神奈川県産は9月中旬以降の干ばつの影響によりは種が遅れ、生育が遅延傾向であり、11月前半までは出荷数量は平年を下回る見込み。青森県産の出荷数量の減少も早く、全体として、11月前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。また、11月後半は出荷数量・価格ともに平年並みで推移する見込み。	<11月前半> 平年を上回って推移 <11月後半> 平年並みで推移
にんじん	千葉(56%) 北海道(26%)	北海道産中心の出荷から、千葉県産中心の出荷へと切り替わる。 千葉県産の生育は順調。北海道産は8月から9月にかけての高温等の影響により残量が少なく、出荷数量は平年を下回る見込み。全体として、11月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。	平年を上回って推移
はくさい	茨城(87%)	長野県産の出荷が減少し、茨城県産中心の出荷へと切り替わる。 茨城県産は9月の高温の影響によりは種が遅れ、生育が遅延傾向であり、11月前半までは出荷数量は平年を下回る見込み。全体として、11月前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。また、11月後半は出荷数量・価格ともに平年並みとなる見込み。	<11月前半> 平年を上回って推移 <11月後半> 平年並みで推移
キャベツ	千葉(48%) 茨城(23%) 愛知(16%)	群馬県産の出荷が減少し、千葉県産・茨城県産中心の出荷へと切り替わる。 茨城県産は9月の高温の影響によりは種が遅れ、生育が遅延傾向であり、11月前半までは出荷数量は平年を下回る見込み。他主産地の生育は順調。全体として、11月前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。また、11月後半は出荷数量・価格ともに平年並みとなる見込み。	<11月前半> 平年を上回って推移 <11月後半> 平年並みで推移
ほうれんそう	群馬(45%) 茨城(29%) 栃木(10%)	主産県において生育は順調であり、11月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ねぎ	秋田(15%) 茨城(15%) 千葉(12%)	北海道産・青森県産の出荷が減少し、茨城県産・千葉県産の出荷が増加する。 主産地において、8月から9月にかけての高温や干ばつの影響により生育の遅延や細物傾向が見られ、出荷数量は平年を下回って推移する見込み。全体として、11月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。	平年を上回って推移
レタス	茨城(58%) 長崎(9%)	長野県産の出荷が減少し、茨城県産中心の出荷へ切り替わる。 茨城県産の生育は順調。長崎県産は9月以降の干ばつの影響により、生育が遅延傾向にあるものの、大幅な出荷数量の減少は見込まれない。全体として、11月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移

注:「平年並み」とは、平年(過去5か年平均)との比率が90%以上、110%以下であることを示している。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し(令和5年11月)について

品目	主産地()書きは 令和4年11月の 入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	11月の価格見通し (平年(直近5か年平均)比)
きゅうり	群馬(25%) 埼玉(24%) 宮崎(22%)	福島県産の出荷が減少し、群馬県産・埼玉県産に加え、宮崎県産の出荷が増加する。 主産県において生育は順調であり、11月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
なす	高知(56%) 福岡(15%)	群馬県産・栃木県産の出荷量が減少し、高知県産・福岡県産中心の出荷に切り替わる。 主産県において生育は順調であり、11月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
トマト	熊本(34%) 千葉(16%) 愛知(13%)	北海道産・福島県産の出荷が減少し、熊本県産・千葉県産・愛知県産中心の出荷に切り替わる。 8月から9月にかけての高温等の影響により、千葉県産は小玉傾向に加えて前倒しの出荷となっており、愛知県産は歩留まりの低下が見られ、11月の出荷数量は平年を下回って推移する見込み。 一方、熊本県産の生育は順調であり、11月中旬以降出荷が増加する見込み。全体として、11月前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。また、11月後半は出荷数量・価格ともに平年並みとなる見込み。	<11月前半> 平年を上回って推移 <11月後半> 平年並みで推移
ピーマン	茨城(46%) 宮崎(20%) 高知(12%)	茨城県産に加え、宮崎県産・高知県産の出荷が増加する。 茨城県産は、8月から9月にかけての高温の影響による樹勢の低下に加え、10月上中旬の低温により生育が遅延傾向にあり、11月前半までは出荷数量は平年を下回る見込み。他主産地の生育は順調。全体として、11月前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。 11月後半は出荷数量・価格ともに平年並みとなる見込み。	<11月前半> 平年を上回って推移 <11月後半> 平年並みで推移
ばれいしょ	北海道(99%)	北海道産は収穫及び貯蔵が完了。11月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
さといも	埼玉(68%) 愛媛(11%)	主産県の一部において8月の干ばつの影響により小玉傾向が見られるものの、大幅な出荷数量の減少は見込まれない。全体として、11月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
たまねぎ	北海道(98%)	北海道産は8月から9月にかけての高温の影響により歩留まりの低下に加え、小玉傾向となっている。全体として、11月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。	平年を上回って推移

注:「平年並み」とは、平年(過去5か年平均)との比率が90%以上、110%以下であることを示している。

(5) 令和4年産水稻の収穫量

令和4年12月9日公表

作物統計調査

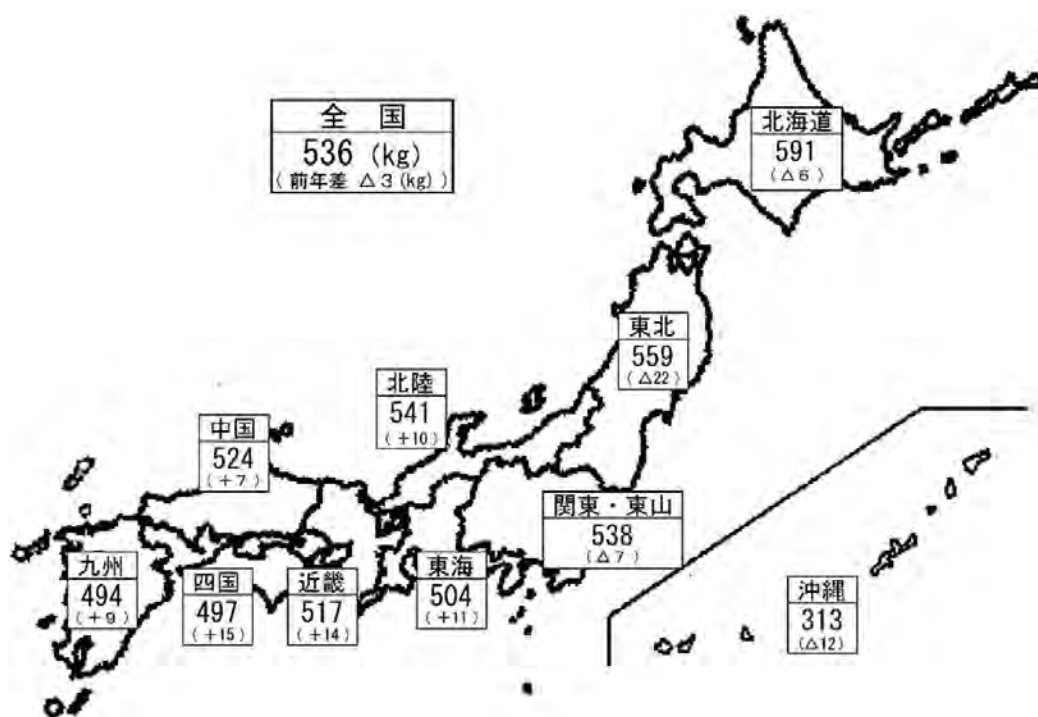
令和4年産水陸稲の収穫量

— 水稻の収穫量(主食用)は670万1,000t —

【調査結果の概要】

- 1 令和4年産水稻の作付面積(子実用)は135万5,000haで、前年産に比べ4万8,000ha減少した。うち主食用作付面積は125万1,000haで、前年産に比べ5万2,000ha減少した。
- 2 全国の10a当たり予想収量は536kgが見込まれる。
- 3 以上の結果、収穫量(子実用)は726万9,000tで、前年産に比べ29万4,000tの減少が見込まれる。このうち、主食用の収穫量は670万1,000tで、前年産に比べ30万6,000tの減少が見込まれる。
- 4 なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は100となる見込み。
- 5 令和4年産陸稲の作付面積(子実用)は468haで、10a当たり収量は216kgとなり、収穫量(子実用)は1,010tとなった。

図1 水稻の全国農業地域別 10a当たり収量



- 作付面積(子実用)とは、青刈り面積(飼料用米等を含む。)を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 10a当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

○ 令和4年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量の
本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y5 】

水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量(子実用)

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合 45%）以上に相当するよう、ふるい目幅 1.70mm以上で選別された玄米の重量（未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。）としている。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別 10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表1 ふるい目幅別重量分布状況の推移(全国)

単位：%							
年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成29年産	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元	100.0	0.7	1.4	1.9	2.8	15.3	77.9
2	100.0	0.7	1.4	1.9	2.9	14.4	78.7
3	100.0	0.8	1.4	1.8	2.8	14.7	78.5
4 (概数値)	100.0	0.9	1.5	1.9	2.9	14.9	77.9
平 均 値	100.0	0.8	1.5	2.0	2.9	15.6	77.2
対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.7	0.7

注：平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

表2 ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量(子実用)の推移(全国)

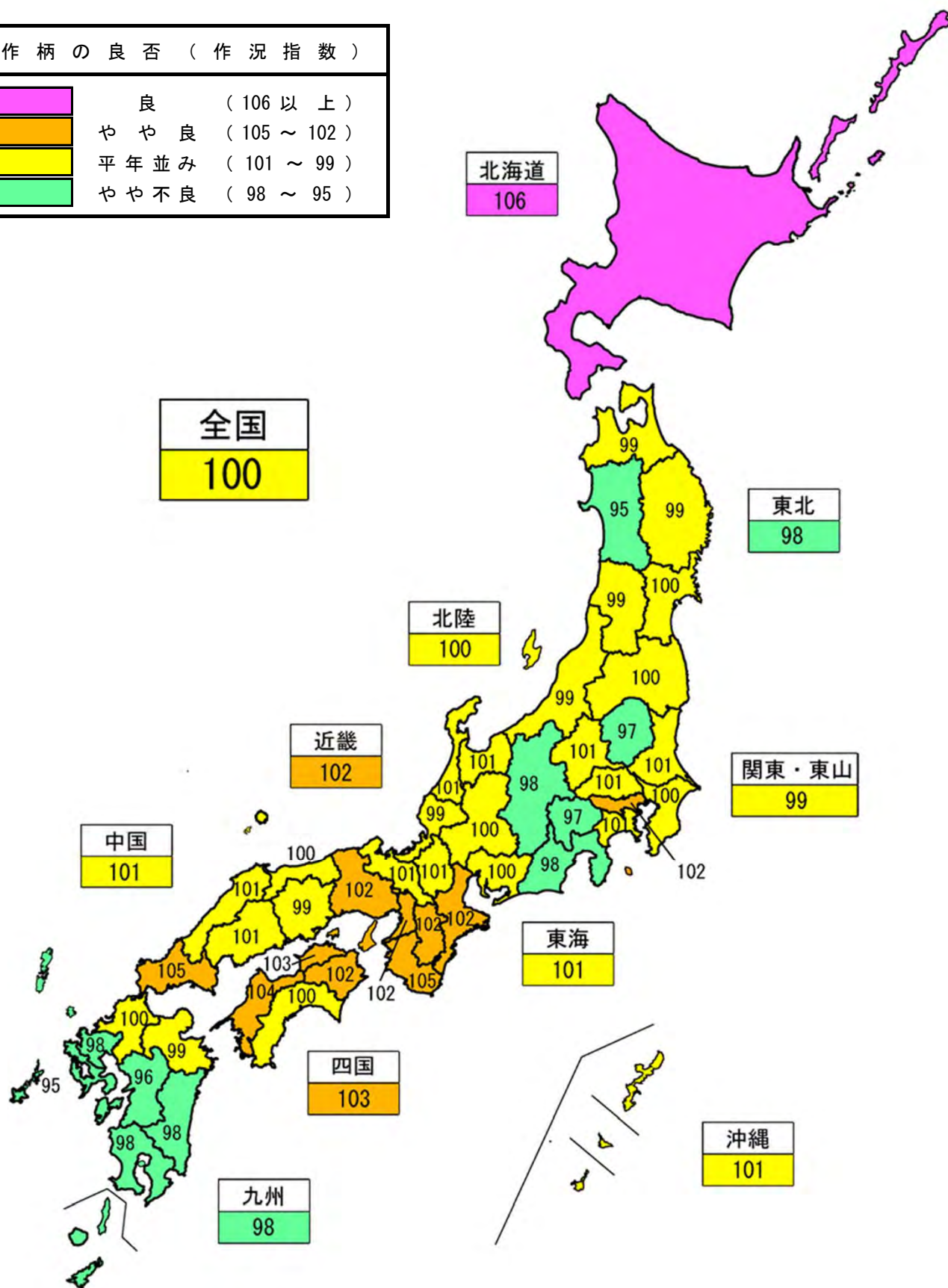
年 産		単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
平成29年産	10 a 当たり収量	kg	534	529	521	510	494	409
	収穫量	t	7,822,000	7,752,000	7,634,000	7,470,000	7,243,000	5,984,000
30	10 a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
令和元	10 a 当たり収量	kg	528	524	517	507	492	411
	収穫量	t	7,762,000	7,708,000	7,599,000	7,452,000	7,234,000	6,047,000
2	10 a 当たり収量	kg	531	527	520	510	494	418
	収穫量	t	7,763,000	7,709,000	7,600,000	7,452,000	7,227,000	6,109,000
3	10 a 当たり収量	kg	539	535	527	517	502	423
	収穫量	t	7,563,000	7,502,000	7,397,000	7,260,000	7,049,000	5,937,000
4 (概数値)	10 a 当たり収量	kg	536	531	523	513	497	418
	収穫量	t	7,269,000	7,204,000	7,095,000	6,956,000	6,746,000	5,663,000
	対前年比(収穫量)	%	96	96	96	96	96	95

注：1 ふるい目幅別の10a当たり収量とは、全国の10a当たり(予想)収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量(子実用)とは、全国の(予想)収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 全国農業地域・都道府県別作況指数

作柄の良否（作況指数）	
	良（106以上）
	やや良（105～102）
	平年並み（101～99）
	やや不良（98～95）



- 注：1 作況指数は、10a当たり平年収量に対する10a当たり予想収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
- 2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

表3 令和4年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 農 業 地 域	作付面積（子実用）			10 a 当たり収量		収穫量（子実用）			主食用 作付面積	収穫量 （主食用）	作況指数
	実 数 ①	前年産との比較		実 数 ②	前年産 との比較 対差	実 数 ③＝①×②	前年産との比較				
		対差	対比				対差	対比			
	ha	ha	%	kg	kg	t	t	%	ha	t	
全 国	1,355,000	△ 48,000	97	536	△ 3	7,269,000	△ 294,000	96	1,251,000	6,701,000	100
北 海 道	93,600	△ 2,500	97	591	△ 6	553,200	△ 20,500	96	82,500	487,600	106
東 北	348,300	△ 14,700	96	559	△ 22	1,948,000	△ 162,000	92	308,200	1,723,000	98
北 陸	198,200	△ 3,600	98	541	10	1,072,000	0	100	173,500	938,800	100
関東・東山	240,100	△ 13,000	95	538	△ 7	1,291,000	△ 89,000	94	227,200	1,223,000	99
東 海	87,100	△ 2,500	97	504	11	438,800	△ 2,900	99	85,300	429,900	101
近 畿	96,400	△ 2,900	97	517	14	498,400	△ 1,300	100	92,800	479,500	102
中 国	95,800	△ 3,000	97	524	7	501,600	△ 9,400	98	92,800	486,400	101
四 国	44,600	△ 1,300	97	497	15	221,600	200	100	44,000	218,400	103
九 州	150,100	△ 5,000	97	494	9	741,300	△ 10,700	99	144,400	713,200	98
沖 縄	639	△ 27	96	313	△ 12	2,000	△ 160	93	604	1,890	101

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 2 10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 4 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
- 5 作況指数は、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

令和4年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 ・ 都道府県	作付面積（子実用）			10 a 当たり 収 量 ②	農家等が使用している ふるい目幅で選別			
	実 数 ①	前年産との比較			最も多い 使用割合 の 目 幅 ③	10 a 当たり 収 量 ④	10 a 当たり 平年収量 ⑤	作況指数 ⑥＝④／⑤
		対差	対比					
	ha	ha	%	kg	mm	kg	kg	
全 国 (1)	1,355,000	△ 48,000	97	536	…	512	512	100
北 海 道 (2)	93,600	△ 2,500	97	591	1.90	563	530	106
青 森 (3)	39,600	△ 2,100	95	594	1.90	567	575	99
岩 手 (4)	46,100	△ 2,300	95	537	1.90	508	514	99
宮 城 (5)	60,800	△ 3,800	94	537	1.90	511	512	100
秋 田 (6)	82,400	△ 2,400	97	554	1.90	517	543	95
山 形 (7)	61,500	△ 1,400	98	594	1.90	560	566	99
福 島 (8)	57,800	△ 2,700	96	549	1.85	530	532	100
茨 城 (9)	60,000	△ 3,500	94	532	1.85	509	505	101
栃 木 (10)	50,800	△ 4,000	93	532	1.85	497	515	97
群 馬 (11)	14,400	△ 500	97	502	1.80	486	482	101
埼 玉 (12)	28,600	△ 1,400	95	498	1.80	484	479	101
千 葉 (13)	47,700	△ 2,900	94	544	1.80	535	533	100
東 京 (14)	115	△ 5	96	421	1.80	412	403	102
神 奈 川 (15)	2,880	△ 40	99	501	1.80	481	476	101
新 潟 (16)	116,000	△ 1,200	99	544	1.85	525	528	99
富 山 (17)	35,500	△ 800	98	556	1.90	523	520	101
石 川 (18)	23,100	△ 700	97	532	1.85	515	509	101
福 井 (19)	23,500	△ 1,000	96	515	1.90	481	484	99
山 梨 (20)	4,790	△ 60	99	532	1.80	518	532	97
長 野 (21)	30,800	△ 700	98	608	1.85	589	599	98
岐 阜 (22)	20,700	△ 900	96	487	1.80	477	475	100
静 岡 (23)	15,000	△ 300	98	509	1.80	501	511	98
愛 知 (24)	25,900	△ 500	98	505	1.85	488	490	100
三 重 (25)	25,600	△ 700	97	511	1.85	489	478	102
滋 賀 (26)	29,000	△ 1,100	96	523	1.90	487	483	101
京 都 (27)	14,000	△ 200	99	514	1.85	497	492	101
大 阪 (28)	4,540	△ 80	98	503	1.80	489	478	102
兵 庫 (29)	34,500	△ 1,300	96	513	1.85	487	477	102
奈 良 (30)	8,410	△ 30	100	522	1.80	512	500	102
和 歌 山 (31)	5,980	△ 120	98	519	1.80	511	485	105
鳥 取 (32)	12,100	△ 500	96	514	1.85	494	495	100
島 根 (33)	16,400	△ 400	98	519	1.90	485	482	101
岡 山 (34)	28,100	△ 700	98	524	1.85	496	500	99
広 島 (35)	21,600	△ 600	97	530	1.85	511	508	101
山 口 (36)	17,600	△ 800	96	526	1.85	502	480	105
徳 島 (37)	9,910	△ 390	96	480	1.80	469	462	102
早期栽培 (38)	3,780	△ 150	96	473	1.80	463	453	102
普通栽培 (39)	6,120	△ 280	96	485	1.80	473	467	101
香 川 (40)	10,900	△ 400	96	511	1.80	493	478	103
愛 媛 (41)	13,100	△ 100	99	524	1.85	489	468	104
高 知 (42)	10,800	△ 200	98	460	1.80	447	446	100
早期栽培 (43)	6,010	△ 180	97	488	1.80	476	471	101
普通栽培 (44)	4,750	△ 100	98	425	1.80	412	414	100
福 岡 (45)	33,400	△ 1,200	97	491	1.85	456	456	100
佐 賀 (46)	22,800	△ 500	98	514	1.85	479	487	98
長 崎 (47)	10,400	△ 400	96	470	1.80	442	466	95
熊 本 (48)	31,300	△ 1,000	97	501	1.85	461	479	96
大 分 (49)	18,900	△ 700	96	493	1.80	470	476	99
宮 崎 (50)	15,400	△ 500	97	488	1.80	474	482	98
早期栽培 (51)	5,740	△ 330	95	502	1.80	490	470	104
普通栽培 (52)	9,620	△ 180	98	480	1.80	465	490	95
鹿 児 島 (53)	18,000	△ 600	97	478	1.80	460	470	98
早期栽培 (54)	4,250	△ 130	97	465	1.80	453	448	101
普通栽培 (55)	13,800	△ 400	97	482	1.80	463	477	97
沖 縄 (56)	639	△ 27	96	313	1.80	305	301	101
第一期稲 (57)	471	△ 10	98	343	1.80	337	357	94
第二期稲 (58)	168	△ 17	91	230	1.80	211	155	136

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 3 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

収穫量（子実用）			主 食 用 作 付 面 積 ⑧	収 穫 量 （ 主 食 用 ） ⑨＝⑧×②	
実 数 ⑦＝①×②	前年産との比較				
	対差	対比			
t	t	%	ha	t	
7,269,000	△ 294,000	96	1,251,000	6,701,000	(1)
553,200	△ 20,500	96	82,500	487,600	(2)
235,200	△ 21,700	92	33,900	201,400	(3)
247,600	△ 21,000	92	43,700	234,700	(4)
326,500	△ 26,900	92	57,000	306,100	(5)
456,500	△ 44,700	91	69,100	382,800	(6)
365,300	△ 28,500	93	52,700	313,000	(7)
317,300	△ 18,500	94	51,900	284,900	(8)
319,200	△ 25,600	93	58,300	310,200	(9)
270,300	△ 30,600	90	46,100	245,300	(10)
72,300	△ 1,000	99	12,400	62,200	(11)
142,400	△ 10,000	93	27,400	136,500	(12)
259,500	△ 18,300	93	45,500	247,500	(13)
484	△ 2	100	115	484	(14)
14,400	0	100	2,880	14,400	(15)
631,000	11,000	102	99,900	543,500	(16)
197,400	△ 2,600	99	31,300	174,000	(17)
122,900	△ 2,500	98	20,700	110,100	(18)
121,000	△ 5,200	96	21,600	111,200	(19)
25,500	△ 300	99	4,690	25,000	(20)
187,300	△ 2,600	99	29,800	181,200	(21)
100,800	△ 2,400	98	20,000	97,400	(22)
76,400	△ 1,000	99	15,000	76,400	(23)
130,800	△ 100	100	25,200	127,300	(24)
130,800	600	100	25,200	128,800	(25)
151,700	△ 4,500	97	27,700	144,900	(26)
72,000	400	101	13,400	68,900	(27)
22,800	200	101	4,540	22,800	(28)
177,000	1,200	101	32,800	168,300	(29)
43,900	700	102	8,350	43,600	(30)
31,000	700	102	5,980	31,000	(31)
62,200	△ 1,400	98	12,000	61,700	(32)
85,100	△ 2,400	97	16,100	83,600	(33)
147,200	△ 3,700	98	27,100	142,000	(34)
114,500	△ 1,400	99	21,100	111,800	(35)
92,600	△ 500	99	16,600	87,300	(36)
47,600	△ 300	99	9,640	46,300	(37)
17,900	0	100	...	...	(38)
29,700	△ 500	98	...	...	(39)
55,700	△ 900	98	10,800	55,200	(40)
68,600	1,300	102	13,000	68,100	(41)
49,700	100	100	10,600	48,800	(42)
29,300	△ 100	100	...	...	(43)
20,200	△ 200	99	...	...	(44)
164,000	300	100	32,800	161,000	(45)
117,200	△ 1,600	99	22,300	114,600	(46)
48,900	△ 1,900	96	10,400	48,900	(47)
156,800	500	100	30,200	151,300	(48)
93,200	△ 2,300	98	18,800	92,700	(49)
75,200	△ 2,600	97	13,400	65,400	(50)
28,800	△ 400	99	...	...	(51)
46,200	△ 2,300	95	...	...	(52)
86,000	△ 3,100	97	16,600	79,300	(53)
19,800	△ 400	98	...	...	(54)
66,500	△ 2,400	97	...	...	(55)
2,000	△ 160	93	604	1,890	(56)
1,620	△ 90	95	...	...	(57)
386	△ 73	84	...	...	(58)

4 ④10a当たり収量、⑤10a当たり平年収量及び⑥作況指数については、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、作期別の備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

(6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

平成29～令和元年産

全 国 都 道 府 県	主食用作付面積			収穫量（主食用）			作況指数			
	29	30	元	29	30	元	29	30	元	
	ha	ha	ha	t	t	t				
全 国 (1)	1,370,000	1,386,000	1,379,000	7,306,000	7,327,000	7,261,000	100	98	99	(1)
北 海 道 (2)	98,600	98,900	97,000	552,200	489,600	553,900	103	90	104	(2)
青 森 (3)	38,000	39,600	39,200	226,500	236,000	245,800	101	101	106	(3)
岩 手 (4)	47,000	48,800	48,300	250,500	265,000	267,600	98	101	103	(4)
宮 城 (5)	63,500	64,500	64,800	339,700	355,400	357,000	99	101	102	(5)
秋 田 (6)	69,500	75,000	74,900	398,900	420,000	449,400	99	96	104	(6)
山 形 (7)	56,400	56,400	56,900	337,300	327,100	356,800	100	96	105	(7)
福 島 (8)	59,900	61,200	60,400	328,900	343,300	338,200	100	101	102	(8)
茨 城 (9)	66,400	66,800	66,400	348,600	350,000	334,700	99	99	96	(9)
栃 木 (10)	53,600	54,700	54,900	273,400	300,900	288,800	93	102	97	(10)
群 馬 (11)	13,900	13,700	13,600	69,400	69,300	66,100	101	102	98	(11)
埼 玉 (12)	30,700	30,800	30,900	151,700	150,000	148,900	101	99	98	(12)
千 葉 (13)	53,300	53,900	53,700	289,400	292,100	277,100	100	99	95	(13)
東 京 (14)	141	133	129	580	555	519	99	101	97	(14)
神 奈 川 (15)	3,090	3,080	3,040	15,700	15,200	14,300	102	98	95	(15)
新 潟 (16)	100,300	104,700	106,800	527,600	556,000	578,900	96	95	100	(16)
富 山 (17)	33,300	33,300	33,300	181,800	183,800	184,100	100	102	102	(17)
石 川 (18)	23,200	23,200	22,700	120,400	120,400	120,800	99	100	102	(18)
福 井 (19)	23,300	23,600	23,600	122,300	125,100	122,700	101	101	100	(19)
山 梨 (20)	4,880	4,820	4,810	26,800	26,100	26,000	100	99	99	(20)
長 野 (21)	31,300	31,300	30,900	196,900	193,400	191,600	101	100	100	(21)
岐 阜 (22)	21,500	21,500	21,400	104,900	102,800	103,100	100	97	99	(22)
静 岡 (23)	15,600	15,700	15,600	80,300	79,400	80,700	99	97	99	(23)
愛 知 (24)	26,600	26,700	26,600	136,200	133,200	132,700	101	98	98	(24)
三 重 (25)	26,800	27,100	26,900	128,600	135,200	128,300	95	100	95	(25)
滋 賀 (26)	30,000	30,100	30,200	155,100	154,100	153,700	100	99	98	(26)
京 都 (27)	14,100	13,900	13,800	71,900	69,800	69,700	100	98	99	(27)
大 阪 (28)	5,150	5,000	4,850	26,100	24,700	24,300	102	99	101	(28)
兵 庫 (29)	35,100	35,500	35,300	175,900	174,700	175,400	100	98	99	(29)
奈 良 (30)	8,580	8,530	8,450	44,700	43,800	43,500	102	100	100	(30)
和 歌 山 (31)	6,560	6,430	6,360	33,300	31,600	31,400	102	99	99	(31)
鳥 取 (32)	12,400	12,700	12,600	64,500	63,200	64,800	101	97	100	(32)
島 根 (33)	17,200	17,200	16,900	89,300	90,100	85,500	102	103	99	(33)
岡 山 (34)	29,100	29,400	29,300	158,300	152,000	151,500	103	98	98	(34)
広 島 (35)	23,100	22,900	22,200	123,400	120,200	110,800	102	101	95	(35)
山 口 (36)	19,300	18,900	18,400	100,600	98,700	87,200	103	104	94	(36)
徳 島 (37)	11,300	11,200	11,000	54,200	52,600	51,000	101	99	98	(37)
香 川 (38)	12,800	12,500	12,000	62,000	59,900	56,500	98	96	95	(38)
愛 媛 (39)	13,900	13,900	13,500	70,600	69,200	63,500	102	100	94	(39)
高 知 (40)	11,500	11,400	11,300	54,200	50,300	47,500	103	96	91	(40)
福 岡 (41)	35,100	34,900	34,500	178,700	180,800	156,600	102	104	91	(41)
佐 賀 (42)	24,400	24,000	23,700	129,600	127,700	70,600	102	102	58	(42)
長 崎 (43)	11,600	11,400	11,300	57,400	56,900	51,400	101	104	94	(43)
熊 本 (44)	32,200	32,300	32,300	169,700	170,900	156,000	102	103	94	(44)
大 分 (45)	20,900	20,600	20,400	105,800	103,200	88,700	101	100	85	(45)
宮 崎 (46)	15,000	14,700	14,600	74,900	72,500	67,900	101	100	94	(46)
鹿 児 島 (47)	19,600	18,300	18,300	95,300	88,000	83,100	100	100	94	(47)
沖 縄 (48)	727	716	665	2,190	2,200	1,960	97	99	96	(48)

- 注：1 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
2 収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
3 作況指数は、10a当たり平年収量に対する10a当たり予想収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふり目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
4 3年産まで確報値。4年産においては、12月9日公表の速報値。

令和2～令和4年産

全 国 都 道 府 県		主食用作付面積			収穫量（主食用）			作況指数			
		2	3	4	2	3	4	2	3	4	
		ha	ha	]	t	t	t				
全 国	(1)	1,366,000	1,303,000	1,251,000	7,226,000	7,007,000	6,701,000	99	101	100	(1)
北 海 道	(2)	95,300	88,400	82,500	553,700	527,700	487,600	106	108	106	(2)
青 森	(3)	38,300	34,200	33,900	240,500	210,700	201,400	105	102	99	(3)
岩 手	(4)	48,200	46,200	43,700	266,500	256,400	234,700	103	103	99	(4)
宮 城	(5)	64,500	61,000	57,000	356,000	333,700	306,100	102	101	100	(5)
秋 田	(6)	75,300	71,400	69,100	453,300	422,000	382,800	105	102	95	(6)
山 形	(7)	56,500	54,900	52,700	351,400	343,700	313,000	104	104	99	(7)
福 島	(8)	59,200	54,700	51,900	332,700	303,600	284,900	102	101	100	(8)
茨 城	(9)	65,500	61,400	58,300	347,800	333,400	310,200	103	103	101	(9)
栃 木	(10)	54,900	50,600	46,100	295,400	277,800	245,300	101	101	97	(10)
群 馬	(11)	13,600	13,000	12,400	67,500	64,000	62,200	100	99	101	(11)
埼 玉	(12)	30,600	28,800	27,400	151,800	146,300	136,500	102	103	101	(12)
千 葉	(13)	52,500	48,100	45,500	281,900	264,100	247,500	99	101	100	(13)
東 京	(14)	124	120	115	496	486	484	98	98	102	(14)
神 奈 川	(15)	2,990	2,920	2,880	14,200	14,400	14,400	97	99	101	(15)
新 潟	(16)	106,700	101,800	99,900	595,400	538,500	543,500	103	96	99	(16)
富 山	(17)	33,200	32,200	31,300	184,600	177,400	174,000	103	99	101	(17)
石 川	(18)	22,600	21,400	20,700	119,800	112,800	110,100	101	101	101	(18)
福 井	(19)	23,300	22,500	21,600	120,700	115,900	111,200	99	99	99	(19)
山 梨	(20)	4,800	4,760	4,690	25,400	25,300	25,000	97	97	97	(20)
長 野	(21)	30,700	30,400	29,800	186,000	183,300	181,200	99	97	98	(21)
岐 阜	(22)	21,400	20,700	20,000	100,600	98,900	97,400	96	98	100	(22)
静 岡	(23)	15,400	15,200	15,000	73,600	76,900	76,400	92	97	98	(23)
愛 知	(24)	26,400	25,800	25,200	129,400	128,000	127,300	96	98	100	(24)
三 重	(25)	26,700	25,900	25,200	127,900	128,200	128,800	96	99	102	(25)
滋 賀	(26)	29,700	28,900	27,700	151,200	150,000	144,900	98	100	101	(26)
京 都	(27)	13,800	13,600	13,400	69,100	68,500	68,900	98	99	101	(27)
大 阪	(28)	4,700	4,620	4,540	22,200	22,600	22,800	94	99	102	(28)
兵 庫	(29)	34,800	34,100	32,800	166,000	167,400	168,300	95	98	102	(29)
奈 良	(30)	8,430	8,400	8,350	40,600	43,000	43,600	92	100	102	(30)
和 歌 山	(31)	6,250	6,100	5,980	28,900	30,300	31,000	92	100	105	(31)
鳥 取	(32)	12,800	12,400	12,000	65,500	62,600	61,700	100	98	100	(32)
島 根	(33)	16,800	16,500	16,100	85,800	86,000	83,600	99	100	101	(33)
岡 山	(34)	28,900	27,900	27,100	145,900	146,200	142,000	95	99	99	(34)
広 島	(35)	22,000	21,700	21,100	109,800	113,300	111,800	94	99	101	(35)
山 口	(36)	17,800	17,400	16,600	68,700	88,000	87,300	73	101	105	(36)
徳 島	(37)	10,700	9,980	9,640	50,900	46,400	46,300	100	98	102	(37)
香 川	(38)	11,600	11,300	10,800	57,500	56,600	55,200	100	101	103	(38)
愛 媛	(39)	13,300	13,200	13,000	63,000	67,300	68,100	91	104	104	(39)
高 知	(40)	11,200	11,000	10,600	48,500	49,600	48,800	93	98	100	(40)
福 岡	(41)	34,400	34,100	32,800	143,100	161,300	161,000	80	98	100	(41)
佐 賀	(42)	23,400	22,800	22,300	102,000	116,300	114,600	81	100	98	(42)
長 崎	(43)	11,000	10,800	10,400	46,400	50,800	48,900	86	99	95	(43)
熊 本	(44)	32,300	31,200	30,200	151,800	151,000	151,300	89	97	96	(44)
大 分	(45)	20,000	19,400	18,800	80,600	94,500	92,700	77	99	99	(45)
宮 崎	(46)	14,300	13,900	13,400	67,900	68,000	65,400	95	100	98	(46)
鹿 児 島	(47)	17,800	17,100	16,600	81,500	81,900	79,300	94	100	98	(47)
冲 縄	(48)	630	623	604	2,030	2,020	1,890	104	105	101	(48)

